広報
かわにし
milife
かわにしの未来へつなぐ生活情報誌［みらいふ］

10
The Monthly Magazine for Kawanishi City
Oct.2014　No.1306
http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/

特集
都市と農業

住宅都市として発展してきた川西市。実は、農業も盛んで、さまざまな農作物が作られています。まちからも近くて、農業を始めるには最適な場所。経験がない人も、自分に合った方法で始めることができます。皆さんも、川西で農業をしてみませんか。

まちと自然が共存する川西市。大都市にも近く、さまざまな農作物が栽培されています。しかし、農業従事者の減少により、市内の農業は衰退の一途をたどっています。耕作放棄地の解消と新たな担い手を育成するため、市では 25 年 8 月、「市民ファーマー制度」を創設しました。今回は農業に関わる人たちを取材し、都市農業について考えます。詳しくは産業振興課☎（740）1164 へ。

川西の農業は、今

川西の農作物といえば、何を思い浮かべますか。桃やいちじく、栗以外にも、市内ではキクナのような軟弱野菜や、施設トマトなどが栽培されています。

また、都市農業ではまちが農地の近くにあるため、消費者にすぐ届けることができ、新鮮さや安全と安心を大切にしながら農作物を作ることができます。

現在、全国的に高齢化や後継者不足により、農業従事者が減少していて、耕作放棄地が増加しています。それは川西も例外ではありません。

市内には現在農業就業戸数が436戸、耕地が164㌶あります。耕作放棄地は約11㌶あるとされていて、徐々に農家の数が減ってきています。

市民ファーマー制度は、このような問題の解決に向けて、創設されました。

制度の対象となるのは、建物などの開発が原則としてできない市街化調整区域。市が仲介するため、農地の貸し借りに必要だった手続きも簡略化されます。また、貸し手と借り手のマッチングも市が行うため、安心して利用できます。

全国でも珍しい、市民ファーマー制度。この制度を通して、川西の農業のあり方を考えてみましょう。

特集

都市と農業

市民ファーマー制度利用者　久保さん夫妻

なぜ川西で、農業をするのか

〈市民ファーマー制度利用者〉
借り手　久保 昌司さん

憧れの自分だけの農園を

「退職して、以前から市民農園で野菜を作っていました。でも土地の面積が限られているので、もっと広いところで農業をしたいという憧れはあったんです。どこか良いところがあればと探していたんですが、市役所の人から市民ファーマー制度が始まると聞いて。すぐに利用したいと思いましたね」

市内に住む久保昌司さん。今年の4月から、この制度を利用して市北部の山原地区に約320平方㍍の土地を借り、農業をしています。

市民ファーマー制度は、本格的に農業を始めようとする人の、ステップアップをサポートをするために創設。本来、農地の貸し借りには農地法によって、農業委員会の許可が必要です。

しかし、同制度ではそれを緩和。農地の貸し手がいれば、比較的容易に、おおむね100平方㍍から1000平方㍍までの土地を借りることができます。

「市の仲介があったので安心して、安い値段で土地を借りることができて、本当に助かりました。苦労といえば、土地が広いので、管理するのが大変なことですね。でも、全く飽きません。家からも近いので、ほぼ毎日来ていますよ。今はいろいろと勉強をしながら、手探りで作業をしています」と久保さんは話します。

ひとりで農業はできない

「夫婦で収穫などの作業を行っているんです。土地を借りて始めにすることは、畑を耕すこと。かなり苦労するだろうと思っていました。しかし、土地の貸し手である福田さんに手伝っていただいたのでとても助かりました。その後も何かと気にかけてくださって。農作業のアドバイスも、本当に助かっています。先日はイノシシに畑を荒らされないように、電気が流れる柵を張っていただきました」

久保さんは、人との交流が農業には欠かせないものだと話します。

「福田さんだけではなく、周りで農作業をされている人とも、もちろん交流があります。採れたての野菜をいただいたり、困ったときにはアドバイスをくださることもあります。農業はひとりではできませんね。畑に引いてくる水一つにしても、自分だけで使っているわけではありませんから。市民ファーマー制度を利用して農業をする場合でも、コミュニケーションがとても大切だと思います」

野菜作りで健康的な毎日

「収穫した野菜は今のところ、家族で食べることが多いですね。ただ、借りている土地は広いので、今後は野菜を大量に収穫できると思います。もちろん販売することも視野に入れています」

この制度では、JA兵庫六甲などと協力して販路を確保できるように調整を行っています。

「将来的には、生活の張り合いになる程度に販売できればと思っています。もちろん、できればステップアップしていきたいとは思いますよ。しかし、土地の広さや水の確保、金額の面など、ハードルは高いですよね」

近年、地産地消が推進される中、食の安全安心への関心が高まっているといわれています。

「今は野菜の自給自足ができることに満足しています。それに自分が作った野菜なので農薬もほとんど使っていません。安心して食卓に並べることができる。子どもや孫に食べさせることができる。このことが最も大切かもしれません」と久保さんは話します。

「農作業をしていると健康にも良いですしね。手間はかかるし作業も大変だけれども、運動にもなるし、何より野菜ができるのが楽しみなんです。生活の張り合いとして、これからも農業を続けていきたいと思います」

Supporting New Farmers

農業を始める人応援したい

〈市民ファーマー制度利用者〉
貸し手　福田 義久さん

どんどん制度を活用してほしい

市役所から市民ファーマー制度を創設するという話は聞いていました。しかし、始めようにも貸し手がいないから、場所もないということだったんです。それならば私が手伝おうということで、土地を貸すことにしました。

市内では高齢化や、後継者がいないことが原因で、農業のできない農家が増えています。私の周りでも本格的に農業をしている人は減ってきました。この制度は、そういった土地を活用できていない人たちにとっても有効な制度といえるのではないでしょうか。

借り手の久保さんはとても熱心で、毎日のように畑に来ています。その姿を見ていると、できる限りのフォローをしたいと思いますね。それが農業をしているものの務めだと思っています。

市民ファーマー制度は農業を始めたい人にとって、もってこいの取り組みだと思います。どんどん活用してほしいですね。

これからも市内で、農業を始めたいという人を、応援していくつもりですよ。

Supporting the Local Agriculture

市と協力して地域農業を支援

〈JA 兵庫六甲川西営農支援センター〉
センター長　下脇 定巳さん

消費者の安心を守ること

栽培に関する相談や、生産に必要な資材の供給など、新たに農業を始める人をサポートしています。また、販路の相談活動も行い、市民ファーマー制度を支援していきます。

JA の農協市場館で販売するには、正組合員になる必要があります。また、トリプル A（安心・安全・安堵）の農作物作りにも取り組んでいて、肥料の散布状況や、農薬の適正使用など、栽培に必要な項目を記帳し、それを営農相談員が確認した上で農産物の販売が許される仕組みとなっています。消費者が安心して食べることができるよう、きちんとしたものを作らないといけません。市民農園で自分が食べる野菜だけを、個人的に作るのとはやはり違います。

広い土地で農業をするには、まず根気がいる。時間もかけないといけないし、大変ですよ。それでも市民ファーマー制度を利用して、農業をしたいという人たちが入ってくるということは、市内の農業者にとっても良い刺激になるのではないでしょうか。

川西での新しい農業の担い手を育成するために、私たちもできる限りこの制度に協力していきたいと思います。

農地を荒れ地にさせない

農業委員会では、農地の権利移動や、賃貸借の更新解約などを行っています。それに年に１度、耕作放棄地の解消に向けて、市内農地の利用状況調査も行っています。

もし休耕地があれば、まずは農地の持ち主に耕作できなくなった事情や今後の耕作の意向などを確認。農地の活用に向けて、アドバイスを行います。

農地は放っておくと、すぐに荒れて、農業ができない土地になってしまうんです。そうなる前に、農業委員会として働き掛けをします。市民ファーマー制度に適した土地であれば、貸し手として同制度を利用していただくようにお話もしていきますよ。

農家の中には、土地を他人に貸すということに、抵抗を感じている人もいますね。そのまま土地を取られてしまうんではないかと心配している人が多いのではないでしょうか。しかし、そういった人も行政がパイプ役になりますので、安心して農地を提供していただきたいと思います。

市内にはまだまだ、活用されていない農地がたくさんあります。耕作放棄地の解消に向けて、これからも積極的なアプローチを続けていきますよ。

Securing Farmlands

耕作放棄地の解消へ働きかけを

〈農業委員会〉
会長　薮内 勝さん

新しい担い手を育成

自分に合わせた方法で農業を

始め方はさまざま

市民ファーマー制度を利用するためには、貸し手も借り手も、いくつかの要件を満たすことが必要となります（左表参照）。

中には、この制度の利用は難しいけれど、農業をしてみたいという人もいるのでは。市では個人のスキルに合わせた、さまざまな取り組みを行っています。

まずは農業塾。経験豊富な市内の農業者から農作業を通じて、個人で農業をするために必要な、基本的な技能や知識を習得することができます。

いわば、市民ファーマー制度の前段階として利用できる事業です。今年度の募集は終了していますが、来年度も募集を行う予定です。

また、市の特産物や加工品をフェイスブックなどのツールを使ってＰＲする、都市農業サポーター制度を、導入に向けて検討しています。

他にも市内には、矢問などに６カ所の市民農園があります。市民農園は農地の保全のほか、健康増進や、生きがいづくりなどの効果も期待されていて、活用が進められています。

川西はまちと農地の距離が近いため、農業を始めるには最適な場所です。自分に合わせた形で農業を。皆さんも、無理のない方法で始めてみませんか。

■ 市民ファーマー制度の要件

貸し手

①土地が特定処分対象農地でないこと
②後継者へ生前一括贈与し、贈与税の納税猶予を適用されていないこと

借り手

年間 60 日間以上耕作に従事でき、以下の条件のいずれかを満たす人。

①市民農園で２年以上の栽培経験があり、それを証明できる
②県立農業大学校を卒業、または同校の研修コースを修了した
③兵庫楽農生活センターの新規就農コース、または同センターの生きがい農業コースを修了した
④ JA 兵庫六甲の新規就農者塾を修了した
⑤農業生産法人などでおおむね６カ月以上農作業に従事した

市内農業を守るために

市では、「市民ファーマー制度」で、農地の管理に困っている農家と、農業を始めたい人のマッチングをお手伝いしています。現在の実績は１件ですが、若い世代の人からの問い合わせも多く、意欲の高さを感じています。

借り手の登録は増えていますが、肝心の農地の貸し手の登録が伸び悩んでいます。

先祖代々守ってきた農地を貸すことに抵抗があるかもしれませんが、期間を１年から３年までで設定でき、必ず返還されます。また、市職員が間に入り、十分な話し合いをしますので安心して貸し借りしていただける制度です。

川西の農業を守るために、農家の皆さんと協力しながら、これからもさまざまな取り組みを行っていきます。

産業振興課
課長補佐　人見 巌

秋を感じる催しが続々

毎年恒例のイベントに加え、今年は「かわにし どらごんバル」が初開催されます。いろいろな催しに参加して、かわにしの秋を満喫してください。

秋のイベント

行楽の季節がやってきた。さあ、出掛けよう！

多彩なプログラム
日本一の里山がおもてなし

黒川里山まつり

黒川地区の一帯が会場となる「黒川里山まつり」。グルメや太鼓演奏、森林整備体験、菊炭窯でのお茶席など、「日本一の里山」の秋を満喫してみませんか。当日は能勢電鉄「妙見口」駅から無料シャトルバスを運行。荒天時は中止。

とき＝11月2日㈰午前10時―午後3時▽ところ＝黒川公民館、国崎クリーンセンター、黒川エリア一帯▽問合せ＝黒川里山まつり実行委員会事務局☎（738）0267へ

お得な特別メニューを堪能
「壱熟カレー」の試食会も

きんたくんバル

10月11日㈯に阪急・能勢電鉄「川西能勢口」駅周辺で開催します。今回は76店舗が参加し、駅周辺地域が「食べ歩き・飲み歩きのまち」に。にぎわう中心市街地を体験して、魅力を再発見してみませんか。各店舗で趣向を凝らしたお得な特別メニューを用意しており、バルチケットと交換できます。チケットは1冊3000円（5枚つづり）で各参加店などで販売中（当日は1枚700円で販売）。チケットが残ったら、後日1枚600円の金券として使えます。

また、いちじくを使用して作った「壱熟カレー」の試食会（限定200食）を実施。

さらに、チケットに付いているアンケートに答えて応募すると、抽選でいちじくワインや三ツ矢サイダーなどの景品が当たるイベントも。詳しくはきんたくんバル実行委員会☎（744）7112へ。

趣向が凝らされたメニューの数々
能勢電鉄沿線でバル初開催

かわにし どらごんバル

イメージキャラクター「どらバルくん」

11月13日㈭～16日㈰に能勢電鉄「鼓滝」「多田」「平野」「畦野」「山下」の各駅周辺で開催します。約60店舗が参加し、店舗に応じて「昼バル」「夜バル」「買い物バル」を実施。

各店舗それぞれに趣向を凝らしたバルメニューを用意しており、バルチケットと交換することができます。チケットは10枚つづりで、前売り3000円、当日3500円。参加店舗および能勢電鉄「平野」・「山下」駅で10月中旬から販売します。チケットが残ったら、後日1枚300円の金券として使えます。

また、「スタンプラリー」を同時開催。スタンプを集めて応募すると、抽選ですてきな賞品が当たります。詳しくは能勢電鉄㈱内かわにしどらごんバル担当☎（792）7716へ。

花と緑あふれるまちづくり
探していた草花に出会えるかも

都市緑化祭

雨天の場合は内容を一部変更します。市役所駐車場は有料。花と緑の即売会では500円購入するごとに園芸用品がもらえる空くじなしのスピードくじも（緑のフリーマーケットは除く）。

10月25日㈯午前10時―午後3時まで市役所南広場で開催します。詳しくは市緑化協会☎（759）0805へ。

【花と緑の即売会】市造園組合と川西園芸商組合の協力で植木や花などを販売。

【市花りんどうコンクール】入賞者には市内で獲れた新米10キロを、出品者全員に記念品を贈呈。出品希望者は当日午前9時45分までに持参を。

【菊、盆栽、山野草の展示会】市内愛好者団体の会員が育てた花木を展示。

【草花の交換会】手作りの草花などを持ち寄り交換。

【模擬店】球根つかみ取り。

【飲み物サービス】市商工会の協力で。

【緑の募金】国際ソロプチミスト川西の協力で。

【緑のフリーマーケット】家庭で育てた花や植木などを販売。出店希望者は、10月22日㈬までに電話で同協会へ。

【たい肥の配布】せん定した枝などで作ったたい肥を午前11時と午後2時に配布。各先着200人。

【市制施行60周年記念植樹】市役所向かいのポケットパークで。

まちづくり連続講座　第２回

ひと・まちおこしセミナー2014　人×人 対話から学ぶ“つながる力”

【第２回「ご近所とのコミュニケーション―ファシリテーターから学ぶご近所づきあい」】

とき＝11月12日㈬午後7時―9時▷ところ＝パレットかわにし▷講師＝シチズンシップ共育企画代表の川中大輔さん▷定員＝50人。定員超過の場合は市民を優先に抽選▷申込み＝電話かファクスで、住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレスを11月4日㈫までに地域分権推進課☎（740）1600、FAX（740）1322へ▷その他＝保育あり（1歳半～就学前。予約を）

市民医療フォーラム

「もっと知ろう 使おう 健診制度」

大阪大学大学院教授の富山憲幸さんが、「川西市医師会メディカルセンターにおける検診について―肺がんを中心に」をテーマに、講演とパネルディスカッションを。詳しくは市医師会☎（759）6950へ。

とき＝11月8日㈯午後2時半―4時半▷ところ＝みつなかホール▷定員＝先着480人▷申込み＝10月29日㈬までに市内の各病・医院の窓口で申し込むか、ハガキかファクスで、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、職業を書き、〒666―0016・中央町12―2の同会FAX（757）5301へ▷その他＝保育（予約を）・手話通訳あり

市長選挙と市議会議員選挙
投票日は10月19日

任期満了による市長選挙と市議会議員選挙は、10月12日㈰告示、19日㈰が投票日です。当日は、投・開票速報を市ホームページで案内します。詳しくは選挙管理委員会事務局☎（740）1251へ。

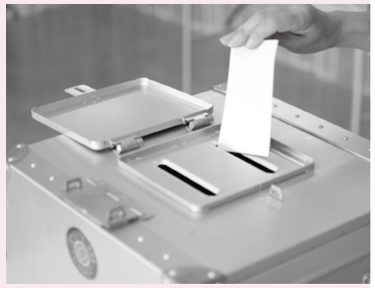
【投票できる時間など】
投票は市内48カ所の投票所で、午前7時から午後8時まで行います。世帯ごとに封書で届く投票所入場整理券を各自持って、指定の投票所へ。
なお、入場整理券は10月9日㈭頃から配達されますが、期日前投票は13日㈷からです。入場整理券が届かなかったり、紛失した場合でも、本人であることが確認できれば投票できます。

【投票できる人】
市の選挙人名簿に登録されていることが必要です。
登録されるのは、日本国民であり、平成6年10月20日以前に生まれ、26年7月11日以前に市の住民基本台帳に登録され、引き続き住んでいる人です。

【市内で住所変更をした人】
市内で住所が変わり、9月29日以降に市民課に転居届を出した人は、前住所地の投票所で投票してください。

【市外へ転出する人】
市の選挙人名簿に登録されている人で、10月12日㈰までに転出した人は投票できません。10月13日㈷～10月18日㈯に転出する人は、転出前に期日前投票のみできます。10月19日㈰に転出する人は、転出日の前日までは期日前投票が、転出日の当日は転出前に当日投票所で投票できます。

【投票の方法】
投票は、市長選挙、次に市議会議員選挙の順で行います。市長選挙は白色、市議会議員選挙はうぐいす色の投票用紙に候補者の氏名を書いて投票してください。



【代理投票と点字による投票】
病気やケガなどで、候補者名を自分で記入できない人は、代理投票ができます。また、目の不自由な人は、点字による投票ができます。いずれも、投票所で係員に申し出てください。

【重度の障がいなどがある人】
郵便などで投票ができます。ただし、事前に「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要があります。
また、郵便などによる不在者投票ができる人で、あらかじめ選挙管理委員会に届け出た人（選挙権を有する者に限る）に投票を記載させることができる代理記載制度もあります。早めに同委員会事務局へ問い合わせを。対象者は左記（表1）の通り。

【当日に予定がある人】
投票日に、仕事や旅行などで投票所に行けない人は、期日前投票ができます。投票所入場整理券（本人の確認ができれば無くても可）を持って、左記（表2）の期日前投票所へ。入場整理券裏面の宣誓書に本人が必要事項を記入してください（印鑑は不要）。
なお、市役所と東谷行政センターでは期日前投票のできる時間が異なります。

【出張などで川西市以外に滞在中の人】
市選挙管理委員会から投票用紙などを取り寄せた上で、国内の滞在先の選挙管理委員会で投票することができます。郵便による手続きとなることから日数がかかりますので、早めに同委員会事務局に問い合わせを。

【県選挙管理委員会があらかじめ指定した病院、老人ホームなどの施設に入院または入所中の人】
施設で投票することができます。詳しくは、施設の事務局に問い合わせてください。

【選挙公報を各戸配布】
候補者の政見などを掲載した選挙公報は、10月15日㈬～17日㈮に順次各戸に配布します。届かない場合は選挙管理委員会事務局に連絡を。
なお、市ホームページでも閲覧できるほか、市役所1階の正面案内や公民館などにも備え付けます。

【開票】
午後9時半から総合体育館で行います。

【ルールを守り明るい選挙を】
選挙運動は、選挙の告示日から投票日の前日までしかできません。
また、戸別訪問や署名運動、飲食物の提供などは禁止されています。政治家（候補者と候補者になろうとする人、現在公職にある人）や後援団体が寄付をしたり、有権者がこれを求めることは法律で禁止されています。また、次の行為も禁止されています。
町内会の集会や旅行など催し物への寸志や飲食物の差し入れ▽地域の運動会への飲食物の差し入れ▽落成式や開店祝いの花輪▽葬式の花輪・供花▽新聞などへの有料あいさつ広告など

【インターネット選挙運動の解禁】
インターネットなどを利用した選挙運動のうち一定のものが解禁されましたが、今まで通りの規制（事前運動や未成年者の選挙運動の禁止など）もあります。下記（表3）を参照。インターネット選挙運動の解禁については、総務省ホームページ（URL＝http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo10.html）へ。

今後の市政を託す大切な選挙です。必ず投票しましょう。

（表1）

種　類	障がいの種別	程度・区分
身体障害者手帳	両下肢、体幹もしくは移動機能	1級もしくは2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸もしくは小腸	1級もしくは3級
	免疫もしくは肝臓	1級から3級
戦傷病者手帳	両下肢もしくは体幹	特別項症から第2項症まで
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸もしくは肝臓	特別項症から第3項症まで
介護保険の被保険者証	介護保険法の要介護者	要介護状態区分が要介護5
代理記載制度が利用できる人		
上記の該当者で、身体障害者手帳に上肢もしくは視覚の障がいの程度が1級の記載がある人		
上記の該当者で、戦傷病者手帳に上肢もしくは視覚の障がいの程度が特別項症から第2項症までの記載がある人		

（表2）

場　所	日　時
市役所1階 市民ギャラリー	10月13日㈷～18日㈯ 午前8時半から午後8時まで
東谷行政センター	10月13日㈷～18日㈯ 午前9時から午後5時半まで

（表3）

できること／できないこと		有権者など	政党など	候補者
ウェブサイトなどを用いた選挙運動※1	・ホームページ、ブログなど ・SNS（フェイスブック・ツイッターなど）※2 ・政策動画のネット配信	○	○	○
電子メールを用いた選挙運動※3	・選挙運動用電子メールの送信 ・選挙運動用ビラ・ポスターを添付した電子メールの送信	×	○※4	○
ウェブサイトに掲載・選挙運動用電子メールに添付された選挙運動用ビラ・ポスターを紙に印刷して頒布（証紙なし）		×	×	×

※1 電子メールアドレスなどの表示義務あり
※2 メッセージ機能を含む
※3 メールの受信を同意した場合に限る
※4 市長選挙で選挙管理委員会が所定の要件を満たす政治団体であることを認めたものに限る

退職者医療制度
忘れず届け出を

国民健康保険（国保）は、自営業者など被用者保険に加入していない人の制度です。
現在では、会社などを退職した高齢者が多く加入しているため、被用者保険に加入していた人が医療の必要性の高まる時期に国保に加入することになり、その医療費の負担は、若い時から国保に加入していた自営業者などに依存することになります。
退職者医療制度は、医療保険制度間の格差を是正するために設けられたもので、対象者にかかった費用を会社などの被用者保険が負担する制度です。
この制度が正しく適用されないと、被用者保険からの交付金が減り、結果的に保険税の値上げにつながります。下記対象者で、保険証の上部に赤字で「㊇」と印字のない人は、保険証と年金証書を持って市役所1階の国民健康保険課へ。詳しくは同課☎（740）1170へ。
【対象者】65歳未満の国保加入者のうち、厚生年金や各種共済年金の受給権者で、年金の加入期間が20年以上か、40歳以降に10年以上ある人とその被扶養者。

国民健康保険減免制度
医療機関での支払額を減免

国民健康保険には、天災・火災や事業の休廃業により収入が減少したため、入院などの高額な医療費の支払いが困難な場合、その支払額を減免する制度があります。
次のすべての条件に当てはまる人は相談を。詳しくは国民健康保険課☎（740）2006へ。
【対象条件】①天災や火災などの災害、事業の休廃業などにより収入が減少した人②世帯の収入合計額が一定基準（生活保護基準額の1.3倍）以下の人③世帯の預貯金合計額が一定基準（生活保護基準の3倍）以下の人

子ども・子育て支援新制度
パブリックコメントの結果を公表

「子ども・子育て支援新制度の実施に係る条例（案）要綱」について頂いた意見と、市の検討結果を市ホームページに掲載しています。
また、10月31日㈮まで、市役所2階の児童保育課、同階の市政情報コーナー、大和行政センター、各公民館、中央図書館、パレットかわにしで閲覧できます。詳しくは児童保育課☎（740）1175へ。

普通救命講習会 あなたにも救える命があります

心肺蘇生法やAEDの使用方法の講習会を下表の通り開催します。普通救命講習Ⅰ・Ⅱと実技救命講習は主に成人に対する講習で、普通救命講習Ⅱは、福祉施設職員やスポーツインストラクターなど、職業上、応急対応を期待される人向けです（一般も受講可）。普通救命講習Ⅲは主に小児（乳児を含む）に対する心肺蘇生法実技講習です。実技救命講習は、救命入門コースを受講済みの人が対象。定員は各先着40人。参加賞あり。受け付けは、各受付開始日以降に同本部消防課へ。詳しくは同本部消防課☎（759）9980へ。

【普通救命講習Ⅰ】（3時間講習）

開催日	講習時間	受付開始日
10月26日(日)	13:00～16:00	受付中
11月26日(水)	13:00～16:00	11月4日(火)
12月14日(日)	13:00～16:00	11月25日(火)

【普通救命講習Ⅱ】（4時間講習）

開催日	講習時間	受付開始日
12月7日(日)	13:00～17:00	11月17日(月)

【普通救命講習Ⅲ】（3時間講習）

開催日	講習時間	受付開始日
11月3日(祝)	13:00～16:00	10月6日(月)

【実技救命講習】（2時間講習）

開催日	講習時間	受付開始日
10月11日(土)	13:00～15:00	受付中

※都合により開催日を変更する場合があります

救急車の適正利用を 一秒でも早く助けたい命がある

近年、緊急性のない症状で救急車が出場することが増えています。救急車は市に4台しかありません。

すぐに病院で診察や治療を受けなければ、命に危険がある人のために、救急車の適正利用をお願いします。詳しくは消防本部消防課☎（759）9980へ。

【夜間・休日で病院が分からないとき】テレホンガイダンス☎（759）1234で病院を案内しています。受診前は診察可能か必ず電話で確認をお願いします。病院の状況により診察できない場合があります。また、受診科目によっては案内できないこともあります。インターネットによる病院検索の方法は、市消防本部ホームページに掲載しています。

【子どもを病院に連れて行くか迷ったとき】小児救急医療電話相談窓口☎078（731）8899で子どもの状態について医師などに相談することができます。時間は平日・土曜日の午後6時―午前0時、日曜・祝日および年末年始の午前9時―翌午前0時。

路上喫煙、ごみのポイ捨てはやめよう みんなで守ろう公共マナー

10月は重点啓発月間として、阪急・能勢電鉄「川西能勢口」駅北広場からJR「川西池田」駅までの「防止モデル区域」などで、啓発活動を実施します。皆さんのご協力をお願いします。詳しくは環境創造課☎(740)1202へ。

阪神間都市計画道路一庫紫合線 変更案を縦覧

10月17日㈮から31日㈮まで、市役所5階の都市計画課で縦覧します。市民または利害関係のある人で、変更案に意見のある場合は、縦覧期間中に県知事への意見書を提出できます。また、縦覧および意見書の受け付けは県でも行っています。詳しくは同課☎（740）1201へ。

わが家の地震対策 まずは耐震診断から

わが家の耐震性・安全性を確認する簡易耐震診断推進事業を実施しています。昭和56年5月31日以前に着工した住宅が対象で、診断費用は木造戸建て住宅で3,000円。耐震性が劣ると診断された場合、一定の条件を満たす木造戸建住宅に限り、改修工事費などの一部を助成。助成額は改修工事費用の4分の1（上限30万円）です。また、県でも助成しています。内容は、戸建住宅の場合、設計費用の3分の2（上限20万円）と改修工事費用の3分の1（上限93万3,000円）で、いずれも、市役所5階のまちづくり指導室で受け付けています。詳しくは同室☎（740）1205へ。

住まいの耐震化市民フォーラム 地震に強い家を目指して

NPO法人「人・家・街　安全支援機構」が、耐震診断・補強改修方法の講演や、市が行っている耐震補助制度などの説明を。個別相談会も（要予約）。

とき＝11月1日㈯午後1時―3時25分▷ところ＝みつなかホール▷定員＝先着100人▷申込み＝電話かファクスで同法人☎0120（263）150、FAX 06（6456）1073へ

■臨時福祉・子育て世帯臨時特例給付金の申請期限を延長

申請期限を27年1月5日㈪まで延長します。なお、11月1日㈯以降は、郵送による受け付けとします。詳しくは臨時福祉給付金等専用ダイヤル☎0120（926）811へ。

有料広告を募集 納税通知書発送用の封筒に

27年度に発送する納税通知書の封筒裏面に、有料広告を掲載する事業者を募ります。

封筒の種類と通数は次の通り。軽自動車税用3万6,000通、固定資産税・都市計画税用6万通（いずれも27年5月初旬発送予定）、市・県民税用（普通徴収用）4万8,000通（27年6月初旬発送予定）。申請は、軽自動車税と市・県民税用封筒分は市役所2階の市民税課に、固定資産税・都市計画税用封筒分は同階の資産税課に備え付けの所定の申込書（市ホームページからもダウンロード可）に必要事項を書き、10月1日㈬から11月17日㈪までに各課へ。

なお、一部応募できない業種がありますので事前に問い合わせを。詳しくは市民税課☎（740）1132、資産税課☎（740）1133へ。

外国人登録に関するお知らせ 証明書の切り替えは有効期間内に

詳しくは、市民課☎（740）1165へ。

【「外国人登録証明書」の切り替えを】「外国人登録証明書」を一定の期間「特別永住者証明書」または「在留カード」と見なしていますが、有効期間内に切り替えが必要です。特別永住者は、市役所で「特別永住者証明書」に、永住者とそれ以外の人は、入国管理局で「在留カード」に切り替えを。外国人登録証明書の有効期間は下表の通り。なお、特別永住者証明書は常時携帯する必要がなくなりました。

在留資格	年齢	有効期間
特別永住者	16歳未満	16歳の誕生日まで
	16歳以上	次回確認（切替）期間が2015年7月8日までの人はその日まで
		次回確認（切替）期間が2015年7月9日以降の人は次回確認（切替）期間まで
永住者	16歳未満	2015年7月8日または16歳の誕生日、いずれか早い日まで
	16歳以上	2015年7月8日まで
上記以外	16歳未満	在留期間の満了日または16歳の誕生日、いずれか早い日まで
	16歳以上	在留期間の満了日まで

【旧外国人登録原票の履歴情報を開示します】本人が個人情報の開示請求をすれば、一定期間、旧外国人登録原票の写しに基づく履歴情報回答書を交付しています。これは、市で保管していた「外国人登録原票」が法務省に回収され、「外国人登録原票記載事項証明書」などを発行していないためです。なお、24年7月9日以前の変更事項（前住所の記載など）は住民票に記載されていません。

校区外の小・中学校への入学 希望者は事前に申請を

27年4月に小・中学校に入学する児童・生徒で、校区外の学校へ入学を希望する人は、申請が必要です。希望できる学校の範囲や人数など一定の制限があります。新入学予定の児童・生徒に、10月初旬に案内を送ります（中学校への新入学者で市立小学校在籍者は学校を通じて配布します）ので、希望者は「就学希望申請書」に必要事項を書き、10月31日㈮午後5時半（必着）までに学務課へ提出を。10月15日㈬までに案内が届かないときなど、詳しくは同課☎（740）1256へ。

参画と協働のまちづくり推進会議 公募委員を募集

「参画と協働のまちづくり推進会議」の公募委員を2人募ります。応募資格は市内在住・在勤・在学者で、任期は2年です。希望者は市役所、各公民館などに備え付けの応募用紙（市ホームページからもダウンロード可）に必要事項を書き、「参画と協働のまちづくり」をテーマにした作文（800字以内）を添え、10月31日㈮（必着）までに市役所4階の〒666―8501地域分権推進課へ持参か郵送を（電子メールkawa0190@city.kawanishi.lg.jpも可）。詳しくは同課☎（740）1600へ。

納期限は10月31日㈮です

○市・県民税〈第3期〉
課税については市民税課☎（740）1132、納付については市税収納課☎（740）1134へ。

○国民健康保険税〈第4期〉
○後期高齢者医療保険料〈第4期〉
○介護保険料〈第4期〉
納付は安心便利な口座振替で。市内の指定金融機関へ申し込んでください。詳しくは市税収納課☎（740）1134、保険収納課☎（740）1177、長寿・介護保険課☎（740）1148へ。

10月26日に市税と保険税（料）、保育料・育成料の休日納付相談窓口を開きます

10月26日㈰午前9時半から午後4時まで、市役所1階の保険収納課☎（740）1177と長寿・介護保険課☎（740）1148、同2階の市税収納課☎(740)1134と児童保育課☎(740)1175で。

求人

臨床工学技士と言語聴覚士

市立川西病院が27年4月1日採用の臨床工学技士と言語聴覚士を各1人。

【臨床工学技士】 昭和60年4月2日以降に生まれた同免許を持つ人（27年3月31日までに取得見込みも可）。

【言語聴覚士】 昭和55年4月2日以降に生まれた同免許を持つ人で、嚥下（えんげ）障害治療などの実務経験が5年以上ある人（同等の能力を有する人を含む）。

試験は10月26日(日)。希望者は同病院経営企画課に備え付けの申込書に必要事項を書き、10月16日(木)までに同課へ。募集要項は同病院ホームページ（URL＝http://www.kawanishi-hospital.jp/）からダウンロードも可。詳しくは同課☎（794）2321へ。

阪神福祉事業団が支援職員（準職員）

同事業団が福祉施設支援員を7人程度。応募は10月14日(火)（必着）まで。試験は10月21日(火)。詳しくは同事業団☎078（903）1661へ。

募集

ごみ減量＆リサイクル3R体験イベント出品者

11月15日(土)午前10時半―午後2時、中央公民館で開催するキッズ「り・ぼ・ん」ミニで、使わなくなったおもちゃや小物、洋服や靴などを出品する小学生を。

対象は市内在住の小学3～6年生（1グループ1～3人、1人以上の保護者同伴）で、定員は6グループ。希望者は市役所分庁舎2階の美化推進課などに備え付けの申込用紙（市ホームページからもダウンロード可）に必要事項を書き、10月20日(月)（必着）までに、〒666―0011・出在家町1―11の同課へ。ファクス（757）0904も可。定員超過の場合は抽選。「かわにし食育フォーラム2014」も同時開催。詳しくは同課☎（759）4240へ。

提案公募型地域経済活性化事業

地域経済活性化に効果が見込める新しい発想の事業を。募集要項・様式は市ホームページに掲載。応募された提案は、選考審査し、事業開始の見込みが立った事業の経費の一部を補助します。募集期間は10月1日(水)～31日(金)正午まで、詳しくは産業振興課☎（740）1162へ。

かわにし音灯り ボランティア

11月2日(日)に開催される「かわにし音灯り」で、キャンドルの準備を行うボランティアを。詳しくは「街はカーニバル！プロジェクト」事務局の竹川さん☎（740）2241へ。

兵庫障害者職業能力開発校が訓練生

同校がOAシステム科（20人）、OA事務科（20人）、グラフィックアート科（20人）、インテリアCAD科（15人）の訓練生を。期間は1年間。11月12日(水)選考は10月1日(水)～10月30日(木)、27年2月4日(水)選考は12月1日(月)～27年1月22日(木)に申し込みを。詳しくは同校☎（782）3210へ。

案内

無許可広告物を撤去

次のような広告物は随時撤去します。無許可で出している人は、すぐに取り除いてください。

①屋外広告物条例に違反している②道路を不法占拠している③交通上支障をきたしている

また、10月31日(金)に一斉撤去を実施します。撤去分は廃棄処分します。詳しくは道路管理課☎（740）1182へ。

10月20～26日は行政相談週間

行政相談は、国や独立行政法人などの仕事に関する苦情や意見などを行政相談委員が受け付け、その解決を通じて行政運営の改善を図る制度です。市では毎月第1月曜日と第3木曜日に行政相談を開設しています。

10月6日(月)午後2時―4時、東谷公民館で、16日(木)午前10時―正午、市役所2階の生活相談課市民相談室で。

10月は行政相談週間に伴い、22日(水)午後1時―3時、アステ川西6階アステ市民プラザで特設相談所を開設します。詳しくは同課☎（740）1333へ。

10月1～7日は公証相談週間

公証人が相続・遺言・金銭貸借などの公正証書に関する相談に応じます。

とき＝10月7日(火)午後1時―4時▽ところ＝市役所2階の生活相談課市民相談室▽定員＝先着6人▽申込み＝10月1日(水)午前9時から同課☎（740）1333へ（電話可）

セクマイ相談・学習会

総合センターで10月23日(木)午後1時半―4時、セクシャルマイノリティについての相談・学習会を。詳しくは総合センター☎（758）8398へ。

文化財資料館展示室臨時閉鎖のお知らせ

文化財資料館では、展示入れ替え作業のため、10月1日(水)～5日(日)までの間、展示室を臨時閉鎖します。展示室以外の見学や土・日曜の勾玉（まがたま）作りは通常通り行います。10月6日(月)は通常の閉館日です。詳しくは同館☎（757）8624へ。

10月は「里親月間」です

県では、事情により家族と一緒に暮らせない子どもたちを家庭に迎え入れて、深い愛情と理解をもって養育する「里親」を求めています。詳しくは県川西こども家庭センター☎（756）6633へ。

使用済み小型家電を回収

市では10月1日(水)から携帯電話やパソコンなど、使用済み小型家電の回収を実験的に実施します。市役所、公民館など市内14カ所に、専用の回収ボックスを設置しますので、直接使用済み小型家電を入れてください。詳しくは美化推進課☎（759）4240、または市ホームページへ。

発表・鑑賞

人権啓発ビデオ上映会

総合センターで10月17日(金)午後2時から「LGBTインタビュー―もしも友達がLGBTだったら」（20分）、午後4時から「いちばん近くに」（アニメ・22分）を。詳しくは同センター☎（758）8398へ。

特別展や講演会など

大阪青山歴史文学博物館が秋季特別展などを。入館料は600円（65歳以上500円、大学生400円、高校生300円、中学生以下無料）。詳しくは同博物館☎（790）3535へ。

【特別展】 中世から近代に至る蒔絵（まきえ）漆器約50点を展示。

とき＝10月11日(土)～12月7日(日)午前10時―午後5時（月曜休館、祝日の場合は翌火曜日休館）▽その他＝10月13日(祝)・11月5日(水)午後2時から展示解説を

【伯耆（ほうき）茶会】

とき＝10月19日(日)午前11時―午後3時▽定員＝先着150人

【講演会】 京都国立博物館の永島明子さんが「うるしの魔法　まきえの魅力」をテーマに。

とき＝11月30日(日)午後2時―3時半▽定員＝先着100人▽申込み＝電話で同館へ

川西音楽家協会定期演奏会

とき＝10月25日(土)午後2時開演▽ところ＝みつなかホール▽入場料＝一般2000円、割引（小・中・高校生、障がいのある人）1500円▽問合せ＝同協会の堀田さん☎（757）1428へ

女声合唱団りんどう定期演奏会

とき＝10月11日(土)午後2時開演▽ところ＝みつなかホール▽問合せ＝同団の姫野さん☎（795）0103へ

荒木富佐子和紙人形展

郷土館で、「陽だまりの想い」をテーマに展示を。10月5日(日)・19日(日)午後1時半―2時半には、荒木富佐子さんが講演を。

とき＝10月1日(水)～23日(木)午前10時―午後4時半（月曜休館、祝日の場合は翌火曜日休館）▽問合せ＝同館☎（794）3354へ

日本語スピーチフォーラム

市国際交流協会が、日本に暮らす外国人による日頃の思い・意見などの発表や交流会を。当日会場へ。

とき＝10月13日(祝)午後1時半―4時▽ところ＝みつなかホール文化サロン▽問合せ＝文化・観光・スポーツ課（同協会事務局）☎（740）1106へ

MOA美術館川西児童作品展

とき＝10月24日(金)午後3時―6時、25日(土)午前9時―午後5時▽ところ＝中央公民館▽問合せ＝学校指導課☎（740）1254へ

市舞踊協会「舞のつどい」

とき＝10月26日(日)午前11時半開演▽ところ＝文化会館▽問合せ＝同協会の淡島さん☎（759）4720へ

市美術協会展

ギャラリーかわにしで、10月15日(水)～20日(月)午前10時―午後7時（20日は午後4時）、日本画、洋画、工芸、書の展示を。詳しくは同協会の鎌田さん☎（755）1770へ。

市手芸協会ちりめん細工作品展

とき＝10月15日(水)～20日(月)午前10時―午後7時（20日は午後5時）▽ところ＝アステ川西6階アステギャラリー▽問合せ＝同協会の小東さん☎090（2352）7827へ

宝塚市立 宝塚すみれ墓苑
広告
2㎡（1区画） 48万2千円～
3㎡・4㎡・6㎡・芝生区画もあります。
随時 先着順で 使用者募集中！
どなたでも 応募いただけます
川西市の方もぜひご検討を
現地説明会 10/4(土)・5(日) 11/22(土)・23(日)
※説明会開催日は、阪急山本駅から無料送迎バス（要予約）あり
安心の市営墓地
所在地：宝塚市下佐曽利字大谷1-66
日生中央駅から車で約25分（県道・川西三田線）／阪急山本駅から路線バス運行（原則第一日曜日）
お問合せ先
宝塚市役所 生活環境課 〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号
0797-77-2146
※受付時間 平日9:00～17:30
宝塚すみれ墓苑 検索
△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは㈱暮らしの新聞社☎06（6850）8255へ

課・室の名称のみ記載しているものは市役所本庁にあり、申込方法が郵送となっている場合は〒666-8501に課・室名のみで届きます。料金表示のないものは無料です。また特別な表記がない場合の受け付け時間は、執務時間中に限ります。

催し

動物供養祭

とき＝10月17日㈮午後2時―2時半▽ところ＝市斎場内犬猫供養塔前▽問合せ＝美化推進課衛生業務☎（758）3262へ

動物愛護フェア

阪神開業獣医師会が、10月19日㈰午前11時―午後3時、武庫川河川敷公園（宝塚市役所前）で、犬の登録および狂犬病予防注射、動物健康相談、ふれあい動物園、しつけ教室などを。詳しくはハンダ動物病院☎（794）1855へ。

日本一の里山 生きもの観察会

身近な自然とまちを考える会が次の通り。

とき＝10月26日㈰10時から▽ところ＝黒川公民館周辺▽問合せ＝同会☎（774）3515へ

矢問農園収穫祭

矢問農園管理組合などが優秀農園の表彰や演奏、輪投げゲーム大会、模擬店、フリーマーケットなどを。

とき＝10月26日㈰午前10時―午後3時（雨天決行）▽ところ＝矢問農園▽問合せ＝同農園☎（792）1299へ

特産北摂栗の即売会

北摂栗生産者連絡協議会が宝塚市、猪名川町、川西市の特産である北摂栗の即売会や、つかみ取りなどを。むき栗、焼き栗の販売も。

とき＝10月11㈯午前10時から（売り切れ次第終了）▽ところ＝川西JA総合センタービル駐車場▽問合せ＝JA兵庫六甲阪神営農総合センター☎（773）5177へ

きんすけくんとお菓子イベント

福祉作業所りんどうと市内の製菓店が、焼きたてのお菓子の販売（数量限定）や、子どもが楽しめるイベントを。

とき＝10月25日㈯午前10時―午後3時半▽ところ＝同作業所▽問合せ＝同作業所☎（755）1273へ

みんなで歌おう！音楽健康教室

キーボード奏者の北村則義さんの生演奏に合わせて昭和の歌謡曲を。

とき＝10月17・24・31日の金曜日午前10時―正午▽ところ＝総合センター▽定員＝先着40人▽申込み＝10月7日㈫午前10時から同センター☎（758）8398へ（電話のみ）

婚活！ライオンズドリームパーティー

川西中央ライオンズクラブがすてきな出会いを応援。

とき＝11月1日㈯午後6時半―9時半▽ところ＝アステ川西6階アステホール▽対象＝25～45歳の市内在住者か将来に市内での居住を希望する男女▽定員＝男女各20人▽費用＝5000円▽申込み＝ファクスか電子メールkawanishi-chuo@lion.zaq.jpで、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を、10月18日㈯までに川西中央ライオンズクラブ事務局☎・FAX（758）3099へ。定員超過の場合は抽選

本との新しい出会い方を体験！

「NPOまちらぼ」代表の陸奥賢さんが「直観読みブックマーカー」の手法でワークショップを。好きな本を1冊持参。

とき＝10月31日㈮午後6時半―8時半▽ところ＝市民活動センター▽費用＝300円▽定員＝先着10人▽申込み＝10月1日㈬午前9時から同センター☎（759）1826へ▽その他＝保育あり（1歳半～就学前。先着8人。10月24日㈮午後5時までに予約を）

“子育て”をともに考える講演会

阪神北広域救急医療財団理事長の中村肇さんが「子どもの急病であわてないために」をテーマに。

とき＝10月22日㈬午後1時半―3時半（午後1時受け付け）▽ところ＝アステ川西6階アステホール▽定員＝120人▽申込み＝10月15日㈬までに「こども家庭応援団」の藪内さん☎・FAX（793）0138へ

自衛隊記念行事

記念式典、訓練展示、模擬売店などを。JR「伊丹」駅、阪急電鉄「伊丹」駅からシャトルバスを運行。入場時に手荷物検査を行います。

とき＝10月12日㈰午前9時―午後3時▽ところ＝陸上自衛隊伊丹駐屯地▽問合せ＝同隊中部方面総監部広報室☎（782）0001へ

相続・遺言・交通事故・離婚・投資被害・借金・不動産・その他 広告
あなたの困ったな?!に応えます
親しみやすさがモットー
北摂中央法律事務所
TEL.072-755-2812
〒666-0015 川西市小花1-9-1 あさのビル2F
代表弁護士／井上 伸（兵庫県弁護士会）
弁護士／鳥山直美（兵庫県弁護士会）
北摂中央法律事務所 検索
土日・夜間 相談対応可（事前予約制）
相談料（30分） 5,400円
この広告ご持参で 初回相談料 30分 無料
川西能勢口 アステ 三井住友 ジョイン・かわにし 北摂中央法律事務所
提携Pあります。詳しくはHP・お電話で。

川西市が出資している上下水道局指定の第3セクター会社です
川西市の水のトラブルは24時間受付!!
株式会社川西水道サービス
http://www.kawanishi-ws.jp
川西市滝山町17番8号
☎072-757-2001
広告
△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは㈱暮らしの新聞社☎06（6850）8255へ

スポーツ

健康体操フェスティバル

市健康体操協会が総合体育館で加盟グループの演技発表や参加者全員で流行曲に合わせて体操を。体育館シューズ持参で、当日会場へ。

とき＝10月24日㈮午前10時―正午▽問合せ＝同協会の小川さん☎（738）4775へ

ソフトテニス協会長杯大会

市ソフトテニス協会が市民運動場テニスコートで。

とき＝10月26日㈰（雨天の場合は11月2日㈰）午前8時45分受け付け▽種目＝ダブルス戦でA級（一般男子・上級者）・B級（一般女子・中学生男子・男子55歳以上）・C級（男子70歳以上・女子50歳以上・中学生女子・初級者）、いずれの部門もミックスでの参加可▽費用＝1チーム3000円（高校生以下2000円）▽申込み＝ハガキかファクスで住所、氏名、年齢、電話番号、学生は学校名、学年を書き、10月23日㈭（必着）までに〒666―0112・大和西2丁目12―1の岡山由香さんFAX（794）9423へ▽問合せ＝同協会の岡山さん☎（794）9423へ（電話は午後7時以降）

尼崎・伊丹・川西3市合同市民ゴルフ大会

市ゴルフ協会が鳴尾ゴルフ倶楽部で。

とき＝10月20日㈪午前8時▽費用＝1万4000円▽定員＝先着150人（原則各市50人）▽申込み＝10月3日㈮までに電話で同事務局の上田さん☎（793）7598へ（午前10時―午後5時。1人で4人分まで）

市長杯9人制バレーボール大会

市バレーボール協会が総合体育館で。

とき＝11月15日㈯午前8時▽対象＝中学生以上の市内在住・在勤者▽費用＝1チーム2500円▽申込み＝ハガキにチーム名、男女別、代表者の住所、氏名、電話番号を書き、11月4日㈫（必着）まで〒666―0122・東多田1丁目20―13の小川弥栄子さんへ▽問合せ＝同協会の小川さん☎080（1501）9228へ▽その他＝11月11日㈫午後6時から同館研修室で抽選会。費用持参

市ジュニアオープン卓球大会

市卓球協会が総合体育館で。

とき＝11月3日㈷午前8時開場▽対象＝小・中学生▽種目＝バンビ（小学2年生以下）・小学生（3年生以上）中学生のいずれも男女別、A・Bの2クラス（バンビは1クラス）①午前はシングルス②午後はダブルス（バンビは小学生A・Bに出場可）▽費用＝①600円②1組1000円▽申込み＝ハガキに住所、氏名、電話番号、種目、クラス別を書き、10月15日㈬（必着）までに〒666―0129・緑台3丁目2―6の河島絢子さんへ▽問合せ＝同協会の河島さん☎（793）2720へ

小学生ハンドボール入門教室

県ハンドボール協会が水明台第5公園で。

とき＝10月4日～27年3月29日の毎土・日曜日午後1時―5時▽対象＝市内在住の小学生・幼稚園年長▽費用＝月1500円（保険料など別）▽申込み＝ファクスかハガキに住所、氏名、性別、学校名、学年、保護者氏名、電話番号を書き、〒666―0129・緑台4丁目2―77の小島正男さん☎・FAX（793）1562へ

体育の日記念事業

市体育協会などが10月13日㈷に体育の日記念事業を。

【記念講演】テレビやラジオで活躍中の森脇健児さんが「スポーツとこころの力」をテーマに。当日会場へ。

とき＝午前10時半から▷ところ＝アステ川西6階アステホール▷定員＝先着120人▷問合せ＝文化・観光・スポーツ課☎（740）1245へ

【一日スポーツ教室】当日会場へ（上靴を持参）。雨天時の問い合わせは総合体育館☎（759）9712へ。①とき②ところ③内容④定員（対象）。いずれも先着順。

■バドミントン＝①午前10時―正午②総合体育館③バドミントンを楽しむ④30人（中学生以上の市内在住・在勤・在学者）

■卓球＝①午後1時―5時②総合体育館③競技力に応じた個別指導④100人

■剣道＝①午前9時―正午は小・中学生、午後1時―4時半は小学生以上②総合体育館③午前は基本けいこ会、午後は木刀による剣道基本技けいこ法、一般けいこ会④定員なし

■ヨーガ＝①午前10時―11時半②総合体育館③やさしいヨーガ④30人

■体操＝①午前10時―11時半②総合体育館③寝ながらリラックスして行う体操④30人（6歳以上）

■健康体操＝①午後1時―2時45分②総合体育館③誰でもできる体操・ストレッチ④50人

■弓道＝①午前10時―午後3時②弓道場③個人指導④100人（市内在住者）

■水泳＝①午前10時―午後0時半②市民温水プール③子ども水遊び教室、フィン体験ほか④200人（幼児以上）

■サッカー＝①午前9時―午後1時②市民運動場③サッカー教室④100人（小学3年生以下）

■ソフトテニス＝①午前9時―午後1時②市民運動場③基本と試合形式による練習④30人（中学生以上の市内在住者）

■テニス＝①午前10時―正午、正午―午後5時②市民運動場③午前はテニス教室、午後は試合形式による練習④100人（小学3年生以上）

■AED体験会＝①午前10時―正午、午後1時―3時②午前は総合体育館、午後は市民温水プール③AEDを使用した心肺蘇生法④各20人

セミナー

里山観察会

森林ボランティア団体「川西里山クラブ」が県立大学名誉教授の服部保さんを講師に、妙見山をハイキングしながら里山観察を。

とき＝10月12日(日)午前9時半、能勢電鉄「妙見口」駅集合、午後3時頃ブナ林解散▽対象＝高校生以上▽費用＝550円（ケーブル運賃）▽定員＝先着30人▽申込み＝ハガキかファクスで、住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス（ある人のみ）、「里山観察会10月12日参加申込」と書き、10月7日(火)（必着）までに産業振興課FAX（740）1332へ▽問合せ＝同課☎（740）1164へ▽その他＝弁当、水筒持参

いのちとこころのセミナー

ボランティア団体「ほっとほほえみ」が「1日5回笑って、5回感動しよう！ 心からの笑いで、あなたも元気になれる」をテーマに。当日会場へ。

とき＝11月1日(土)午後2時半開演（午後2時開場）▽ところ＝文化会館▽講師＝笑医塾塾長の高柳和江さん▽定員＝先着800人▽問合せ＝市ボランティア活動センター☎（759）5200へ

公衆衛生講座

生涯学習短期大学が、関西大学教授の高鳥毛敏雄さんを講師に「現代社会における食と健康、食と安全を考える」をテーマにオープン講座を。

とき＝11月12・19・26日の水曜日午前10時―11時半▽定員＝100人▽申込み＝往復ハガキ（1人1枚、2人以上の場合は無効）に講座名、住所、氏名（フリガナ）、電話番号を書き、10月10日(金)（必着）までに〒666―0033・栄町25―1の生涯学習短期大学へ。定員超過の場合は抽選▽問合せ＝まなび支援室☎（757）8481へ

オープンセミナー レトルト食品を活用しよう

カレーなどのレトルト食品について、科学面の解説やアレンジレシピ紹介などを。

とき＝10月25日(土)午後1時半―4時▽ところ＝東洋食品研究所▽定員＝100人▽申込み＝ハガキ（1人1枚）に住所、氏名、電話番号を書き、10月10日(金)（消印有効）までに〒666―0026・南花屋敷4丁目23―2の同研究所セミナー係へ。定員超過の場合は抽選▽問合せ＝同研究所☎（740）3300へ

秋の郷土館を描く

洋画家の塚本龍さんを講師に水彩画・油絵絵画教室を。

とき＝10月30日(木)・31日(金)午前10時―正午▽ところ＝郷土館▽対象＝両日とも参加可能な人▽費用＝500円▽定員＝25人▽申込み＝往復ハガキ（1人1枚）に、講座名、住所、氏名、電話番号を書き、10月23日(木)（消印有効）までに〒666―0107・下財町4―1の同館へ。定員超過の場合は抽選▽問合せ＝同館☎（794）3354へ

ネット犯罪防犯教室

とき＝10月28日(火)午後1時半―3時半▽ところ＝市役所7階会議室▽定員＝先着50人▽申込み＝10月1日(水)から生活学校連合会の本多さん☎（794）3122へ

紅葉の寄せ植えづくり

盆栽作家の三浦裕貴さんが、初心者にも分かりやすい植え込みと管理の仕方を。

とき＝11月7日(金)午後2時―4時▽ところ＝けやき坂中央公園管理事務所▽費用＝2300円（会員1300円）▽定員＝12人▽申込み＝10月1日(水)から7日(火)までに緑化協会☎（759）0805へ。定員超過の場合は抽選▽問合せ＝同協会へ

男女共同参画センター ☎（759）1856

女性を対象に次の通り。申し込みは電話かファクス（759）1891で同センターへ。

【女性のためのチャレンジ相談】 女性相談員による個別相談で、さまざまなチャレンジのプラン作りを。

とき＝10月28日、11月25日、12月2日、27年1月27日、2月24日、3月24日の火曜日午後1時―3時50分▽定員＝各先着3人▽申込み＝相談日の7日前までに▽その他＝保育あり

【コミュニケーション術とストレス対処法】 NPO法人「心のサポートステーション」代表理事の宮本由起代さんを講師に、地域活動や職場などで役立つ講座を。

とき＝10月29日(水)、11月6日(木)午後2時―4時▽費用＝300円▽定員＝先着15人▽申込み＝10月1日(水)午前9時から

広告
PROTIMES
屋根・外壁の塗り替えはお任せ下さい！
経験豊かなシミ・くすみ・ヒビ割れに
ドクトル外壁さん
Produced by プロタイムズ
住宅塗装のご相談・お問い合わせはお気軽に！
プロタイムズ川西店 〒666-0121 兵庫県川西市平野3-17-6
0120-710-363

広告
新規受講生募集！
初級教室〈月・木〉
上級教室〈火・金〉
健康マージャン教室
脳トレに、新しい仲間探しに、お気軽にお越しください。
無料体験講座 10/23(木) 10:00~13:00 13:30~16:30
阪急池田駅すぐ
幸せ麻雀教室 さつき
TEL.072-737-7405
池田市呉服町1－1 サンシティ池田地下1階
http://mahjong-satsuki.com/

△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは㈱暮らしの新聞社☎ 06（6850）8255へ

課・室の名称のみ記載しているものは市役所本庁にあり、申込方法が郵送となっている場合は〒666-8501に課・室名のみで届きます。料金表示のないものは無料です。また特別な表記がない場合の受け付け時間は、執務時間中に限ります。

10月 ごみカレンダー

ごみ減量にご協力を

ごみは当日午前8時半までに出してください

【問合せ】美化推進課（ごみ収集業務）☎（759）8011（午前8時20分―午後4時50分）

町名	燃やすごみ	プラスチック製容器包装 ペットボトル	燃やさないごみ 有害ごみ	ビン	カン	大型ごみ	紙・布
栄根　下加茂　久代　東久代	火・金曜日	水曜日	6・20	8・22	2・16	9・23	13・27
寺畑　南花屋敷　加茂	火・金曜日		1・15	13・27	6・20	2・16	9・23
小花　小戸　栄町　花屋敷	月・木曜日		7・21	10・24	3・17	8・22	14・28
中央町　美園町　絹延町　出在家町　丸の内町　滝山町　鶯の森町　萩原　火打　松が丘町　霞ヶ丘　日高町　花屋敷山手町　満願寺町	月・木曜日		10・24	7・21	8・22	14・28	3・17
萩原台　鶯が丘　鼓が滝　湯山台　鶯台　南野坂	月・木曜日		8・22	3・17	14・28	7・21	10・24
新田　矢問　矢問東町　西多田　錦松台　多田院　多田院多田所町　多田院西　緑台	火・金曜日		9・23	2・16	13・27	6・20	1・15
平野　多田桜木　東多田　向陽台　水明台　清流台	月・木曜日		14・28	1・15	10・24	3・17	7・21
石道　虫生　赤松　柳谷　芋生　若宮　清和台　けやき坂	火・金曜日		2・16	9・23	1・15	13・27	6・20
大和　見野　東畦野　東畦野山手　長尾町	月・木曜日		3・17	14・28	7・21	10・24	8・22
西畦野　下財町　一庫　国崎　黒川　美山台　丸山台　山原　緑が丘　山下町　笹部	火・金曜日		13・27	6・20	9・23	1・15	2・16

【家庭ごみの収集量（7月分）】1人が1日に出したごみの量590グラム（前年同月比15グラム減）詳しくは美化推進課（ごみ減量業務）☎（759）4240へ

▽その他＝保育あり（1歳半～就学前。先着8人。10月22日(水)午後5時までに予約を）

【もう一度「仕事」したい！をサポートする連続講座】 ㈱マザーネットの上田理恵子さんが、再就労や起業を支援する連続講座を。

とき＝10月28日(火)・11月4日(火)午前10時―正午▽費用＝各300円▽定員＝各先着15人▽申込み＝10月1日(水)午前9時から▽その他＝保育あり（1歳半～就学前。各先着8人。10月21日(火)午後5時までに予約を）。講座受講者を対象に11月11日(火)午後1時―5時、同センター専従スタッフによる相談会あり

市民活動センター ☎（759）1826

申し込みは10月1日(水)午前9時から同センターへ。

【グループ活動の「お悩み」解決！】 朝日新聞社の瀬戸口和秀さんを講師に「メディアプレスリリース」について学ぶ講座を。自団体の発信物を持参。

とき＝10月24日(金)午後1時半―3時半▽費用＝300円▽定員＝先着15人▽その他＝保育あり（1歳半～就学前。先着8人。10月17日(金)午後5時までに予約を）

【「まわしよみ新聞」って知ってる？】 世界に一つのオリジナル新聞を作るワークショップ講座を。新聞持参。

とき＝10月17日(金)午後6時半―8時半▽定員＝先着10人▽その他＝保育あり（1歳半以上就学前。先着8人。10月10日(金)午後5時までに予約を）

【起こってからでは遅い「災害への備え」】 NPO法人「ウェルビーイング・アミーゴ」がバリアフリーアドバイザーを講師に。当日会場へ。

とき＝10月24日(金)午前10時―正午▽定員＝先着30人▽問合せ＝同法人の藤本さん☎（776）6560へ

中央図書館

いずれも詳しくは同館☎（755）2424へ。

休館日のおしらせ

10月の休館日は毎火曜日です。また31日(金)は館内整理日のため休館します。

図書の展示

「よりよく暮らすDIY」をテーマに、家具・雑貨を自作する方法に関する図書を集めて紹介。

ビデオ映写会

10月12日(日)「ガラパゴスI」（50分）、19日(日)「雲ながるる果てに」（100分）8月10日の台風接近により中止した振り替え上映です。いずれも午後2時から。

読書週間行事

【特別図書展示】 10月27日(月)～11月9日(日)、生誕120年の江戸川乱歩の魅力を図書と手作りポスターで紹介。

【こどもおはなしランド】 11月1日(土)午前11時と午後2時半、幼児から小学校低学年を対象にオープンスペースにした「おはなしのへや」で、おはなしボランティア「たんぽぽ」が20～30分程度の読み聞かせを。

【カラフルきのこで掲示板を飾ろう！】 10月1日(水)～30日(木)、カウンターで配布する「きのこ」の塗り絵用紙を30日までに応募箱へ。11月の児童コーナーに掲示します。

【子ども向けバリアフリーDVD上映会】 11月3日(祝)午後2時―3時、DVD「うごくえほんチルビーたいせつなことの巻」と関連図書の読み聞かせ、展示を。

公民館

黒川公民館
☎（738）0107

【切り絵教室】
とき＝10月21日㈫午後1時―4時▽講師＝切り絵講師の大東昭一さん▽費用＝1300円▽定員＝先着15人▽申込み＝10月6日㈪午前10時から（電話可）

北陵公民館
☎（794）9090

【歴史講座「知略の人・官兵衛」】大阪成蹊短期大学名誉教授の岡田保造さんが大河ドラマ「軍師官兵衛」をテーマに。
とき＝10月14日㈫・21日㈫午後2時―3時半（講義）、28日㈫午前10時―正午（現地散歩）▽定員＝先着40人▽申込み＝10月7日㈫午前9時から（電話可）

【人権講座】北陵小学校区人権啓発推進委員会と共催で、市人権教育協議会長の前中豊さんが「ありのままにゆっくりと」をテーマに。
とき＝10月31日㈮午前10時―11時半▽定員＝先着60人▽申込み＝10月10日㈮午前9時から（電話可）

【京都学講座「おもしろ仏像セミナー」】京都産業大学上席特別客員研究員の小嶋一郎さんが「仏像鑑賞入門」をテーマに。
とき＝11月11日㈫・18日㈫午後1時半―3時▽定員＝先着50人▽申込み＝10月29日㈬午前9時から（電話可）

東谷公民館
☎（794）0004

【「書」に親しむ―毛筆年賀に挑戦】
とき＝11月6・13・20・27日の木曜日午後1時半―3時半▽講師＝楓書道会主宰の辻箕楓さん▽費用＝1400円▽定員＝20人▽申込み＝10月2日㈭午前10時受け付け。受付開始時に定員超過の場合は抽選。費用持参

緑台公民館
☎（792）4951

【家庭教育講座「一流選手の生き方から学ぶもの」】緑台地区青少年育成市民会議と共催で。
とき＝11月25日㈫午前10時半―正午▽講師＝阪神タイガース虎風荘元寮長の山本晴三さん▽定員＝先着60人▽申込み＝10月7日㈫午前9時から（電話可）

【健康講座「健康に過ごす秘訣！」】
とき・内容＝11月4日㈫・市立川西病院事業管理者が「末長い『健康寿命』を求めて」、11日㈫・同病院内科診療部長が「心房細動について―心房細動って何？何が起こる？」、21日㈮・同病院管理栄養士が「いつまでも楽しく食べよう―元気で長生き食生活」。いずれも午後1時半―3時▽定員＝先着60人▽申込み＝10月3日㈮午前9時から（電話可）

【古典文学教養講座―「宇治拾遺物語」を学ぶそのⅡ】
とき＝11月18日㈫・25日㈫午後2時―3時半▽講師＝神戸大学名誉教授の池上洵一さん▽定員＝先着80人▽申込み＝10月14日㈫午前9時から（電話可）

清和台公民館
☎（798）1280

【民族学講座】「グローバル化時代の食文化―和食のユネスコ無形文化遺産登録に寄せて」をテーマに。
とき・内容＝11月12日㈬・国立民族学博物館副館長の岸上伸啓さんが「アラスカ先住民イヌピアットと日本人の鯨食文化」、19日㈬・同館外来研究員の中村真里絵さんが「タイの食文化と味覚―タイの人は辛い料理が好きか？」、26日㈬・同館准教授の松尾瑞穂さんが「インドにおけるカレーの誕生と食文化」。いずれも午後1時半―3時▽定員＝先着80人▽申込み＝10月15日㈬午前9時から（電話可）

けやき坂公民館
☎（798）0770

【星空を楽しもう！秋・冬の天体観察】
とき＝11月7日㈮午後6時半―8時▽講師＝豊中天文協会▽定員＝先着40人（小学生以下は保護者同伴）▽申込み＝10月24日㈮午前10時から（電話可）

【食育講座「食べて学ぶ川西の学校給食」】
とき＝11月20日㈭午前11時―午後1時▽ところ＝けやき坂小学校▽講師＝同小学校栄養教諭と技能調理師▽費用＝240円▽定員＝先着40人▽申込み＝10月16日㈭午前10時～11月10日㈪正午（電話可）

多田公民館
☎（793）0011

【福祉講座】ボランティア団体「ほっとほほえみ」が「だれもが住みよい優しい地域づくり―ほっとほほえみで子育て」をテーマに。
とき＝11月13日㈭午前10時―正午▽定員＝先着50人▽申込み＝10月27日㈪午前10時から（電話可）

中央公民館
☎（758）0103

いずれも申し込みは、往復ハガキに講座名、住所、氏名（ふりがな）、電話・ファクス番号、「おやこ講座」は、保護者名と子どもの名前（ふりがな）、生年月日、性別、保育の有無を書き、各締切日までに〒666―0003・丸の内町5―1の同館へ持参か郵送を。定員超過の場合は市民を優先に抽選。

【古代史講座「考古学からみた魏志倭人伝のクニグニ」】関西外国語大学教授の佐古和枝さんが「倭人伝について、対馬・一支・末盧」などをテーマに。
とき＝10月24日㈮、11月7日㈮・21日㈮午後1時半―3時▽定員＝55人▽申込み＝10月10日㈮（必着）まで

【おやこ講座「リズム☆dance☆あそぼうPartⅡ」】NPO法人「生涯音楽アカデミー」の山地寛和さんなどが、楽器を使った音楽遊びや工作を。
とき＝11月17日～12月22日の月曜日午前10時―11時（原則）の5回コース▽対象＝23年9月1日～24年10月1日生まれの幼児と保護者▽定員＝28組▽申込み＝10月18日㈯（必着）まで▽その他＝保育あり（1歳半以上、予約を）

【初心者のためのパソコン教室】登録グループ「パソコン同好会」の皆さんが「wordで年賀状をつくろう」をテーマに。
とき＝11月14・21・28日の金曜日午後1時半―3時半▽費用＝900円▽定員＝8人▽申込み＝10月18日㈯（必着）まで

川西南公民館
☎（757）8623

【ひと・まち・くらし人生これから塾】久代生産農家の協力で、いちじくコンポートといちじくブレッド作りを。
とき＝10月16日㈭午前10時―正午▽講師＝料理研究家の橋本香代子さん▽費用＝800円▽定員＝先着16人▽申込み＝10月2日㈭午前10時から（電話可）

福祉

手話入門（後期）講座
市身体障害者福祉協会が次の通り。
とき＝11月10日～27年3月16日の毎月曜日午後1時―3時（祝日含む）の18回コース▽ところ＝中央公民館など▽とき＝11月10日～27年3月（1回目は総合センター）▽対象＝手話入門講座の修了者▽定員＝先着30人（市内在住者優先）▽費用＝1000円（テキスト代別）▽申込み＝ファクスで住所、氏名、電話・ファクス番号を障害福祉課FAX（759）3136へ▽問合せ＝同課☎（740）1178へ

赤い羽根共同募金に協力を
「やさしさが必ずとどく赤い羽根」をスローガンに、県共同募金会市共同募金委員会が街頭での募金活動や戸別募金、法人募金などを。詳しくは同委員会☎（759）5200へ。

障がい者（児）スポーツ大会
市障害者団体連合会が総合体育館で。体育館シューズ持参。
とき＝11月1日㈯午前10時―午後2時（雨天決行）▽対象＝障害者手帳を持つ人▽申込み＝10月9日㈭までに社会福祉協議会（同連合会事務局）☎（759）5200へ

精神障がい者と家族のための相談
とき＝10月12日㈰午後1時―3時（要予約）▽ところ＝ふれあいわかば▽問合せ＝むぎのめ家族会☎（755）3306へ

市ボランティア活動センター
☎（759）5200

申し込みは同センターへ。

【ボランティア活動相談】
とき＝10月18日㈯午後1時半―3時半▽ところ＝ふれあいプラザ

【ボランティア1日体験教室】手話の体験と聴覚障がい者の話を。
とき＝10月18日㈯午後1時半―3時半▽ところ＝ふれあいプラザ▽講師＝手話サークル「パピヨン」▽定員＝先着15人▽申込み＝10月17日㈮まで

【人と人とを繋ぐコミュニケーション講座】
とき・内容＝①10月29日、11月5日（基本編）、②11月12日・19日（実践編）の水曜日午前10時―正午▽ところ＝①ふれあいプラザ、②ぷらざこむ1（宝塚市）▽講師＝「夢こらぼ」主宰の松尾やよいさん▽費用＝500円▽定員＝先着60人▽申込み＝10月22日㈬まで

【お出かけ介助ボランティア入門講座】
とき＝11月11・18・25日の火曜日午後1時半―4時半▽ところ＝ふれあいプラザ▽講師＝車イス介助を学ぶ会▽費用＝500円▽定員＝先着20人▽申込み＝11月4日㈫まで

県立一庫公園
☎（794）4970

申し込みは電話で同公園へ。

【ひとくら森のクラブ】木で作る可愛い動物や手作りうどんなど。
とき＝10月19日㈰午前10時―午後3時▷費用＝300円▷定員＝先着20人

【草木染め森遊工房】絹スカーフを秋の色に染めよう。
とき＝10月25日㈯午前10時―午後3時▷費用＝2,500円▷定員＝先着20人（小学生以下は保護者同伴）

【ひとくら青空クラブ】焼き芋とトン汁作り。
とき＝10月26日㈰午前10時―午後2時▷費用＝500円▷定員＝先着20人

介護付有料老人ホーム 尼崎市指定介護保険特定施設（一般型）申請中
Charm（チャーム）尼崎東園田 広告
平成26年11月オープン予定
昼食付ホーム見学会 毎土・日・祝 開催中!!
入居申込み受付中！
昼食の試食（無料）は数に限りがありますので、お早めにご連絡ください。（予約制）
送迎が必要な方、その他の日程についてもご相談下さい。
チャーム尼崎東園田（担当:森本）
〒661-0953 兵庫県尼崎市東園田5丁目61-1
ホーム直通TEL 06-6498-0881

家の塗り替えをする前に！知りたい！予備知識 広告
「塗り替えセミナー」開催
日時 10月11日㈯ 開始14:00 終了16:00
場所 アステ市民プラザ
参加費 無料 講師 吉田憲司 一般社団法人市民講座運営委員 理事
●お問い合わせ・お申し込みはこちら ※本講座は川西市主催ではございません。
0120-392-276 協賛 プロタイムズ川西店 兵庫県川西市平野3-17-6
主催 一般社団法人市民講座運営委員会 東京都千代田区富士見1-6-1
△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは㈱暮らしの新聞社☎06（6850）8255へ

課・室の名称のみ記載しているものは市役所本庁にあり、申込方法が郵送となっている場合は〒666-8501に課・室名のみで届きます。料金表示のないものは無料です。また特別な表記がない場合の受け付け時間は、執務時間中に限ります。

意外と知らない 歯の話

川西市歯科医師会ホームページ
http://kda8020.com/
噛むかむカミング 健康づくり

習慣になっていませんか？ 口呼吸

皆さんは、最近口をポカーンと開けている子どもたちや若者が増えているように感じませんか。

むし歯予防への関心が高まり、乳歯のむし歯は激減しましたが、新たな問題が見えるようになりました。口を開けて寝ている人、特に最近では携帯電話を操作しながら、口元は緩みっ放しという人が目につきます。

鼻は呼吸器官と感覚器官（嗅覚）の働きがあるのに対して、口は消化器官と感覚器官（味覚）の働きをする器官であるため、本来呼吸器官ではありません。その結果、鼻で呼吸を行った場合と口で呼吸を行った場合では、体に与える影響が大きく異なってきます。人体は生命を維持するために適度に水分を保ち、乾燥しないようにできています。口腔（こうくう）の粘膜も唾液によってしっかりと潤っている状態で、免疫細胞が本来の力を発揮します。しかし、口呼吸になると、口が乾き、ドライマウス（口腔乾燥症）と呼ばれる状態になります。すると、免疫機能も弱くなり、むし歯や歯周病が悪化し、滑らかなおしゃべりもできなくなります。口の中が乾き、不衛生になれば、口腔内の悪玉菌が増えて口臭が発生する原因にもなります。

口呼吸が習慣化してしまっている人にとって、それを断ち切ることはとても大変なことです。しかし、人間本来の鼻呼吸に戻していかなければ、健康であり続けることは困難だといえるでしょう。

（市歯科医師会）

10月 健康カレンダー

保健センター☎(758)4721　（＊色のついている検・健診は、1年度に1回の受診となります）

項目	対象	日	受付時間	内容
半日人間ドック	18歳以上	月・火曜日	9:00～9:30	14日前までに予約を。市内33,000円、市外37,000円
一般健康診査◆1 健康保険証持参	18～39歳	火・金曜日 ※第1・3・5火曜日は無料歯科検診・相談あり。特定健診の眼底検査は金曜日のみ実施	12:45～14:20 ※特定健康診査は受診券（医療保険者が発行）が届いてから予約を	問診、診察、身体計測、血液検査、尿検査。一般健康診査は1,000円、特定健康診査は医療保険者が定める負担額。（予約制）※特定健康診査の貧血・心電図・眼底検査は、医師の指示などにより実施 ※65歳以上の人に介護予防（生活機能評価）の問診を実施（要介護・要支援認定者を除く） ※65歳以上の2次予防事業対象者（特定高齢者）は貧血・心電図検査などを実施
特定健康診査 受診券、健康保険証、介護保険証（65歳以上のみ）持参	40（※）～74歳 ※平成27年3月31日までに40歳に達する人			
後期高齢者健康診査　後期高齢者被保険者証、介護保険証持参	75歳以上など			
肝炎ウイルス検診◆1	40歳以上の未受診者か40歳以上のハイリスク者など			血液検査など。予約制。1,000円。原則、特定・後期高齢者健康診査とセットで実施
前立腺がん検診◆2	50歳以上の男性			
肺がん検診◆1・2	40歳以上			胸部X線撮影など。予約制。500円
結核検診	65歳以上			胸部X線撮影など。予約制
胃がん検診◆1・2	35歳以上	金曜日	9:00～10:00	胃部X線撮影。予約制。1,000円
大腸がん検診◆1・2	40歳以上	月～金曜日	9:00～17:30	直接センターへ。500円
子宮頸がん検診◆1・2	20歳以上の女性	水曜日	13:30～14:30	細胞診など。予約制。1,000円
骨粗しょう症検診	40歳以上の女性	水曜日	12:45～14:30	X線（デキサ法）検査、栄養相談。予約制。1,000円
乳がん検診◆1	40歳以上の女性	2・16日	9:00、9:30、13:00、13:30、14:00	視触診、乳房X線検査。予約制（隔年度受診）。1,500円
		23日	13:00、13:30、14:00	

＊来月以降の乳がん検診の日程は、保健センターへ問い合わせてください（乳がん検診は隔年度受診のため、25年4月1日から26年3月31日までに受診した人は対象となりません）
＊「半日人間ドック」は、40歳以上の市国民健康保険加入市民、県後期高齢者医療制度加入市民には、料金の一部助成制度があります。予約時に助成の手続きを確認してください
◆1＝世帯全員が市民税非課税の人、生活保護世帯、70歳以上などの人は無料になります。予約時に申し出を
◆2＝満40歳以上の市国民健康保険加入市民は、無料になります（前立腺がん検診は50～74歳）。健康保険証を持参

項目	対象	日	受付時間	内容
健康相談会	保健センターの一般・特定・後期高齢者健康診査を受けた人	2・10・22日	10:00	予約制。健診結果に基づき生活習慣を振り返り、生活習慣病予防のために保健師・管理栄養士などが改善支援
		21日	13:30・14:30	

予防歯科センター☎(759)3171

項目	対象	日	受付時間	内容
市民歯科検診	希望者	9日	14:00～14:30	むし歯や歯肉の検診。予約制
歯科相談	希望者	9日	13:30～14:30	予約制

救急・休日診療（いずれも応急診療のみ）

施設名	診療科目	受付時間
応急診療所（保健センター）☎(759)8711	内科	日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）10:00～11:30、13:00～16:30
ふれあい歯科診療所（ふれあいプラザ1階）☎(758)7388	歯科	日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）10:00～12:30
尼崎医療センター（尼崎市水堂町3丁目15-20）☎06(6436)8701	眼科・耳鼻咽喉科	日曜・祝日　9:00～16:00 年末年始（12/29～1/3）9:00～翌朝5:30 土曜　18:00～20:30（耳鼻咽喉科のみ）

市立川西病院☎(794)2321

項目	内容	オプション
人間ドック 毎月・水・金曜日 ※いずれも予約は1カ月前までに同病院へ	一般健診コース 43,200円	(1)レディース検診 ①婦人科検診（内診、細胞診、エコー）4,320円 ②乳がん検診（乳房触診、マンモグラフィ）5,400円 ③総合レディース検診8,640円 (2)肺がん精密検診（胸部CT）12,960円（一般健診コース） (3)脳精密検診（脳ドック）30,240円（一般健診コース）24,840円（生活習慣病コース） (4)胃がん予防検診5,400円 (5)骨密度測定2,160円
	生活習慣病コース 70,200円	

県伊丹健康福祉事務所（各相談窓口の電話へ予約を）

項目	対象	日	受付時間	内容
こころのケア相談 ☎(785)7874	希望者	27日	13:30～15:30	精神科医師による心の相談
エイズなど相談・検査 ☎(785)2371	希望者	8・22日	9:00～9:45	エイズ・肝炎（B型・C型）検査
専門栄養相談 ☎(785)7861	希望者	27日	13:30～15:30	難病・特殊疾病などの食事相談
アルコール相談 ☎(785)7874	希望者	9日	13:30～15:30	精神保健福祉士による相談

健康

薬と健康の週間

10月17日(金)～23日(木)は薬と健康の週間です。

「お薬手帳」を持ち、自分が使用する薬を記録しましょう。薬の情報を的確に伝えることで、重複や悪い飲み合わせを未然に防止できます。

薬についての相談は薬局・薬店で薬剤師など専門家に。詳しくは県伊丹健康福祉事務所食品薬務衛生課☎(785)7463へ。

特定疾患医療受給者証など申請はお早めに

特定疾患医療受給者・小児慢性特定疾患医療受給者で、27年1月以降も受給継続を希望する場合は、新たな難病制度への移行申請を10月から受け付けます。

受給者証を持つ人に、9月中に申請についてのお知らせを送付していますので、届いていない場合は連絡を。

詳しくは県伊丹健康福祉事務所地域保健課☎(785)7462へ。

予防歯科センター ☎(759)3171

【歯と口の健康セミナー】

市歯科医師会の八木由紀子さんが「5歳若返る！ 笑顔美人めざして」をテーマに。

とき＝11月20日(木)午後1時半―3時▽対象＝成人▽定員＝先着30人▽申込み＝同センターへ

【舌がん検診】

舌や頬など口腔（こうくう）粘膜の問診・視診・触診を。

治りにくい傷などで不安のある人は受診を（要予約。受診したことがない人に限る）。

とき＝11月7日(金)午後1時半―2時半▽申込み＝10月1日(水)から同センターへ

保健センター ☎(758)4721

【健康運動体験教室】

基礎代謝の維持・向上の軽運動と話（医師から運動を許可されている人。体調により見学の場合も）。

とき＝10月16日(木)午後1時20分―3時半▽定員＝先着20人▽申込み＝同センターへ

【生活習慣病予防教室】

とき・内容＝10月17日(金)・「骨粗しょう症」、27日(月)・「メタボ予防・改善」をテーマに、簡単な各病態の説明やヘルシーメニューの試食を。

いずれも「お口の機能アップ」の話あり。午後1時20分―3時半▽定員＝先着20人▽申込み＝同センターへ

【保健相談】

血圧測定と健康相談。

とき＝10月1日(水)、11月5日(水)午後1時半―3時▽ところ＝総合センターへ

【血圧下げよう会】

講話やクイズと体験コーナー（自宅の味噌汁の塩分濃度チェック・手洗いチェックなど）を。

とき＝10月31日(金)午後1時半―3時半▽ところ＝保健センター▽定員＝先着35人▽申込み＝10月3日(金)から同センターへ

【日曜検診―疾病予防とがんの早期発見・治療のために】

市医師会と市歯科医師会の協力で、10月26日(日)午前9時―正午（午前8時40分―10時半受け付け）、保健センターで。大腸がん検診以外は予約が必要（10月1日(水)から同センターへ）。なお、同センターに駐車場はありません。

●検診項目…特定健康診査、後期高齢者健康診査（合わせて先着45人）▽肝炎ウイルス検診▽前立腺がん検診▽肺がん検診▽胃がん検診（40歳以上、先着50人）▽大腸がん検診▽歯周疾患検診

【レディース検診】

日曜検診の午後にレディース検診を実施（駐車場はありません）。当日、午後1時―2時半に受け付けます。

申し込みは10月1日(水)から同センターへ。

●子宮頸（けい）がん検診…20歳以上・先着35人

●乳がん検診…40歳以上・先着35人・ただし、2年に1回の隔年度受診

10月の献血日

日時		場所
5日(日)	10:00～14:00	明峰小学校
12日(日)	9:30～14:00	東谷小学校
23日(木)	10:00～16:00	東洋食品工業短期大学
25日(土)	11:00～15:00	緑台小学校
26日(日)	10:00～12:30 13:30～15:00	川西北小学校

広告
小児歯科レオ　検索
小児歯科専門医院
とくなが 小児歯科 クリニック レオ
医療法人社団 とくなが小児歯科クリニック（ナイヤ！ハニムシ）
川西市役所斜め前 中央ビル4F TEL 072-758-8264

広告
●居宅支援事業所　●ケアステーション　●デイサービス　●介護ショップ
介護のことならお気軽にご相談下さい
（株）ゆずりは
伊丹市南本町1丁目2-10（南本町1丁目バス停向かい）
☎072-780-0520　http://www.yuzuriha.co.jp

△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは㈱暮らしの新聞社☎06（6655）6255へ

課・室の名称のみ記載しているものは市役所本庁にあり、申込方法が郵送となっている場合は〒666-8501に課・室名のみで届きます。料金表示のないものは無料です。また特別な表記がない場合の受け付け時間は、執務時間中に限ります。

高齢者

高齢者の予防接種

肺炎球菌予防接種が10月1日㈬から定期接種に、またインフルエンザ予防接種が10月15日㈬から始まります。希望者は指定の医療機関で予約し、説明書をよく読み、体調の良い時に接種してください。「生活保護受給証明書」持参の場合は無料。事前に市役所1階の生活支援課☎（740）1173で手続きを。高齢者以外の「生活保護・非課税世帯への助成」はありません。

また、他市の医療機関で接種する場合は「他市予防接種依頼書」が必要です。事前に保健センターで申請を（全額自己負担の場合あり）。詳しくは保健センター☎（758）4721へ。

【肺炎球菌】

対象＝①同予防接種を受けたことがない下表の人②60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある身体障害者手帳1級相当の人▽接種期間＝10月1日～27年3月31日㈫▽費用＝4000円▽接種回数＝1回

26年度 肺炎球菌予防接種の対象者

年齢（歳）	出生日
65	昭和24年4月2日～25年4月1日生まれ
70	昭和19年4月2日～20年4月1日生まれ
75	昭和14年4月2日～15年4月1日生まれ
80	昭和9年4月2日～10年4月1日生まれ
85	昭和4年4月2日～5年4月1日生まれ
90	大正13年4月2日～14年4月1日生まれ
95	大正8年4月2日～9年4月1日生まれ
100以上	大正4年4月1日以前生まれ

【インフルエンザ】

対象＝接種時に①65歳以上②60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある、身体障害者手帳1級相当の人▽接種期間＝10月15日～27年1月31日㈯（効果的に免疫を付けるため12月中旬までに接種を）▽費用＝1000円▽接種回数＝年1回（2回目は公費助成対象外）

肺炎球菌予防接種の費用を一部助成

一定の障がいのある後期高齢者への肺炎球菌予防接種費用を一部助成しています。定期接種対象者以外は任意接種です。申請方法など詳しくは保健センター☎（758）4721へ。

対象＝接種日現在、市内に住民登録がある満75歳の人などで「後期高齢者医療被保険者証」を持ち、次の①②の要件をすべて満たす人

①心臓、呼吸器、じん臓、直腸、ぼうこう、小腸、肝臓などの機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある、身体障害者手帳1～4級相当の人②過去5年以内に肺炎球菌ワクチン予防接種を受けたことがない人

接種期間＝26年4月1日～27年3月31日㈫▽助成額＝上限4000円（1人1回。生活保護世帯の人は全額助成）

老人福祉センター〈60歳以上が対象〉

■一の鳥居 ☎（794）0615

【和・輪・笑〝まつり〟】

10月24日㈮午前10時―午後3時半、25日㈯午前10時―午後2時半。カラオケ・大正琴・合唱・太鼓などの発表、手芸・表装・書道の展示、お茶席を。

【健康体操】

10月10日㈮午前10時―正午。予約を。

■緑台 ☎（792）6889

【健康体操】

10月8日㈬午前10時―正午。先着25人。10月1日㈬から予約を。

【いきいき教室】

体操中心の初心者向き教室を。10月22日㈬午前10時―11時。予約を。

【趣味の会活動展】

いずれも午前9時―午後5時（金曜日のみ午後1時まで）

10月15日㈬～17日㈮・泉会（書道）、福祉ダンスサークル▽10月22日㈬～24日㈮・彩遊会（手工芸）、初心会（俳句）、緑会（日本民踊）、りんどう卓球▽10月29日㈬～31日㈮・むつみ会（生け花）

■久代 ☎（756）1321

【健康体操】

10月21日㈫午後1時半―3時。

【ヨガ講座】

10月14日から27年3月10日までの第2・4火曜日午前10時―11時半の10回コース。シニアヨガインストラクターの谷しおりさんを講師に。先着20人。10月1日㈬午前9時半から電話で申し込みを。

我が家のようなくつろぎを
特別養護老人ホーム やわらぎの里 清和台 〒666-0142 川西市清和台東4-5-26 ☎072-798-0007
特別養護老人ホーム やわらぎの里 東谷 〒666-0153 川西市一庫字北中島1-1 ☎072-791-6500
特別養護老人ホーム やわらぎの里 ぷらす館 〒666-0142 川西市清和台東4-5-1 ☎072-799-8665

安心＋のプラスワン
総合警備保障
人材派遣
建物管理
プラスワン株式会社
川西本社／神戸支店／研修センター
■本社 〒666-0016 川西市中央町7-18
お問い合せは ☎072-758-0001

広告

介護のことならプラスワン
プラスワン ケアサポート
■本社 〒666-0033 川西市栄町25番1号 ☎072-757-1234
■豊中 〒560-0021 豊中市本町1丁目5番8号 ☎06-6840-1100
■少路地域包括支援センター 豊中市上野坂2-21-1 ☎06-6854-7878

△有料広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。掲載の申し込みは㈱暮らしの新聞社☎06（6850）8255へ

10月相談の案内

※祝日・休日は実施しません

相談名	予約・問合せ	内容	日・曜日	時間	会場	相談員
特設行政相談	生活相談課 ☎（740）1333	国への意見・要望など。当日会場へ	6日㈪	午後2時―4時	東谷公民館	行政相談委員
			16日㈭	午前10時―正午	同課市民相談室	
法律相談		先着8人。各相談日の前週の月曜日午前9時から予約を	1・8・15・22日㈬	午後1時半―3時半	同課市民相談室	弁護士
		先着6人。各相談日の直前の月曜日午前9時から予約を	12・26日㈰	午後1時半―4時半	アステ川西6階 アステ市民プラザ	
家事相談		先着4人。当日午前9時から予約を	9・23日㈭	午後1時―4時	同課市民相談室	元家裁調停委員
税の相談		先着6人。当日午前9時から予約を	16日㈭	午後1時―4時	同課市民相談室	税理士
行政書士相談		契約書・遺言書の書き方など。先着6人。当日午前9時から予約を	14日㈫	午後1時―4時	同課市民相談室	行政書士
土地境界・測量相談		不動産の測量・表示登記など。先着4人。当日午前9時から予約を	21日㈫	午後1時―4時	同課市民相談室	土地家屋調査士
司法書士法律相談		登記・多重債務・少額訴訟など。先着4人。当日午前9時から予約を	28日㈫	午後1時―4時	同課市民相談室	司法書士
消費生活・多重債務相談	消費生活センター ☎（740）1167	電話・来所相談	月～金曜日	午前9時―正午、午後0時45分―4時	同センター	消費生活相談員
年金相談	医療助成・年金課 ☎（740）1171	国民年金加入・免除・相談など	月～金曜日	午前9時―午後5時	同課	社会保険労務士
		尼崎年金事務所による出張相談	22日㈬	午前10時―午後2時半	Pステージ（パルティK2北ハイツ1階）	同事務所職員
特設人権相談	人権推進課 ☎（740）1150	日常生活での人権侵害など。予約を	17日㈮	午後1時―4時	同課相談室	人権擁護委員
女性のための相談	男女共同参画センター ☎（759）1856	面接と電話相談。予約を。1回50分	火～木曜日	正午―午後3時	パレットかわにし	専門相談員ほか
		電話相談のみ。☎（759）1857へ	月・金曜日	午前10時―正午		
心配ごと相談	社会福祉協議会 ☎（759）5200	生活上や家庭内の困りごと、福祉全般の相談	月曜日	午後1時半―4時	健康福祉部相談室 ☎（740）1328	民生委員 児童委員
			木曜日		ふれあいプラザ3階相談室☎（759）8611	
成年後見制度相談	成年後見支援センター ☎（764）6110	成年後見制度に関する相談。10日㈮までに予約を	15日㈬	午後1時―4時	ふれあいプラザ3階相談室	司法書士
介護サービス相談	長寿・介護保険課 ☎（740）1148	介護サービスの悩みごとなど。電話相談も可	14・28日㈫	午後1時半―4時	ふれあいプラザ3階相談室☎（759）8611	市民相談員
心の相談	障害福祉課 ☎（740）1178	専門医による相談。先着3人。予約を。	11月4日㈫	午後2時―3時半受け付け	市医師会医療会館	医師ほか
知的障がい児(者)のための相談		知的障がい者相談員による相談。	9日㈭	午前10時―正午	健康福祉部相談室	知的障がい者相談員
ピアカウンセリング	障がい児（者）地域生活・就業支援センター☎（758）6228	身体・知的・精神障がい者当事者・障がい児の保護者相談。予約を	10日㈮のみ午後、15日㈬～17日㈮・20日㈪・21日㈫は午前		ふれあいプラザ3階相談室	ピアカウンセラー
子育ての悩み相談	牧の台子育て学習センター☎（794）7065	電話・来所相談	月～金曜日㈮は午前のみ	午前9時半―正午、午後0時半―3時	同センター	子育て支援相談員
	子育て支援ルーム ☎（740）1125		月～日曜日	午前9時―正午、午後1時―5時半	アステ川西6階 アステ市民プラザ	
認知症老人電話医療相談	市医師会事務局 ☎（759）6950	相談内容を聞き取り、改めて専門医から助言。電話相談のみ	月～金曜日	午前10時―正午		専門医ほか
教育相談	教育情報センター ☎（757）8080	子どもの性格・行動・心身の健康・不登校など。予約を	月～金曜日	午前9時―午後5時	同センター	臨床心理士ほか
子ども悩みの電話相談	教育情報センター ☎（758）7830	子どものための悩み電話相談	月～金曜日	午前9時―午後5時	同センター	臨床心理士ほか
子どもの人権相談	子どもの人権オンブズパーソン☎0120（197）505	いじめや体罰など人権侵害への相談と調整。電話・来所相談	月～金曜日	午前10時―午後6時	市役所3階相談室	調査相談専門員
子どもの育児・発達相談	川西さくら園 ☎（755）1772	電話相談も可。来園相談は予約を	月～金曜日	午前9時―午後5時	同園	同園職員・心理相談員
キャリア・カウンセリング	産業振興課 ☎（740）1162	履歴書の書き方や面接の受け方、適職診断など。1回50分。予約を	6日㈪・14日㈫20日㈪・27日㈪	午後1時―5時	パレットかわにし	キャリアカウンセラー
労働相談		解雇・労働災害・雇用保険・職場いじめなどの相談。1回20分。予約を	8・22日㈬	午前9時半―11時半	パレットかわにし	社会保険労務士
職業相談	川西しごと・サポートセンター☎（757）6380	求職の相談および紹介	月～金曜日	午前9時―午後5時	同センター	同センター職員
若者キャリアサポート	若者キャリアサポート川西☎（764）6823	39歳までの人に対し、就職に向けた相談や労働に関する相談。予約を	月～金曜日（内容により曜日指定あり）	午前9時―午後5時	パレットかわにし	キャリアカウンセラーほか
子ども・若者総合相談	こども・若者政策課 ☎（758）5044	おおむね15～39歳までの人と家族。ひきこもりなどの相談。予約を	第4木曜日	午後1時―5時	アステ川西6階 アステ市民プラザ	臨床心理士ほか
農地相談	農業委員会事務局 ☎（740）1253	農地に関する相談。予約を	20日㈪	午前10時―正午	同事務局執務室	同事務局職員
市民活動・NPOサポート相談	市民活動センター ☎（759）1826	グループ活動やNPOなどについてのさまざまな相談。予約を	火曜日	午後1時―5時	パレットかわにし	同センター職員

課・室の名称のみ記載しているものは市役所本庁にあり、申込方法が郵送となっている場合は〒666-8501に課・室名のみで届きます。料金表示のないものは無料です。また特別な表記がない場合の受け付け時間は、執務時間中に限ります。

Smile de スマイルで はい！ポーズ

中西 彩月（さつき）ちゃん 大和東1（1歳11カ月）

お姉ちゃんと一緒に、歌って踊るの楽しいな。きんたくん体操も上手にできるのよ。

大野 陽都（はると）ちゃん 花屋敷1（1歳11カ月）

お父さんと自転車に乗るのが大好き！ よく猪名川まで連れて行ってもらうんだ。

10月 子育てカレンダー

保健センター☎(758)4721

項目	対象	日	受付時間	内容
妊婦健康診査費助成事業	川西市に住民票がある妊婦	月～金曜日	9:00～12:00 12:45～17:30	妊婦健康診査にかかる項目14回まで合計70,000円(1回5,000円まで)を限度に助成
妊婦歯科検診		上記助成申請時に検診票配布		妊娠中1回歯科医院で受診
すくすく乳幼児相談	乳児(1歳程度まで)とその保護者	10月24日	9:30～10:30	身体計測、育児や栄養の相談、読み聞かせ。母子手帳、バスタオル持参
母親学級	妊娠5カ月以上の人(経産婦も可)	11月7・14・21日の3回コース	12:45～	赤ちゃんのお風呂の入れ方、妊婦体操、妊産婦の栄養と歯の話など。予約制
乳幼児健診 4カ月児	生後4カ月	10月9・23日	13:00～14:00 ※対象児には事前に郵送で案内。案内が届かない場合は、問い合わせを	問診、身体計測、診察、育児・栄養相談など(1歳6カ月児は歯科診察、3歳児は歯科診察、尿検査も)
乳幼児健診 10カ月児	25年11月生まれ	10月1・15日		
乳幼児健診 1歳6カ月児	25年4月生まれ	10月6・20日		
乳幼児健診 3歳児	23年9月生まれ	10月14・28日		

予防歯科センター☎(759)3171

項目	対象	日	受付時間	内容
デンタルキッズ(つくしんぼクラブ)	就学前の乳幼児	10月9・30日	13:30～14:00	定期定期歯科検診、歯磨き指導。登録料500円(初回)、検診指導料1,500円。予約制
もぐもぐ離乳食教室	6～8カ月児(原則第1子)	10月17日	9:45～10:00	離離乳食の指導と試食。予約制
2歳児のびのび教室	24年10月生まれ	10月8・22日	9:30～10:00	むし歯チェック、育児と栄養の相談など。予約制
4歳児歯科検診	22年10月生まれ	10月23日	13:30～14:30	歯科検診など。直接センターへ

小児救急診療(15歳未満)

施設名	診療科目など	受付時間
阪神北広域こども急病センター 伊丹市昆陽池2丁目10	小児科 ☎(770)9988	平日…19:30～翌朝6:30▷土曜日…14:30～翌朝6:30▷日・祝日・年末年始(12/29～1/3)…8:30～翌朝6:30
	電話相談 ☎(770)9981	平日…20:00～翌朝6:30▷土曜日…15:00～翌朝6:30▷日・祝日・年末年始(12/29～1/3)…9:00～翌朝6:30

子育て相談窓口

子育て・家庭支援課 ☎(740)1179	県川西こども家庭センター ☎(756)6633	児童虐待防止24時間ホットライン ☎(759)7799

目線を合わせて点検 防ぎたい子どもの事故

手の届く位置に危険な物があったり、床に小さな物が落ちていたりしませんか？

保健センターでは、子どもに関するさまざまな相談を受けていますが、子どもの事故についての相談も少なくありません。子どもはおとなに比べて視野が狭く、目線も低いため、思ってもいないような事故を起こすことがあります。子どもの目線に合わせて家の中を点検してみましょう。

☑ CHECK POINT

「わが家の安心ガイドブック（財団法人母子衛生研究会）」参照

- □浴室のドアに、1人で入れないような工夫をしていますか？
- □浴槽、バケツ、洗面器に水をためたまま放置しないようにしていますか？
- □医薬品、洗剤、タバコなどは手の届かないところに置いていますか？
- □ポットや炊飯器など熱いものは子どもの手の届かないところに置いていますか？
- □包丁やハサミなどの刃物は必ず片付けていますか？
- □ベランダや窓の側から踏み台になるものを撤去していますか？

皆さんの家の中で当てはまるものはありましたか？ 安全な環境でお子さんといっぱい遊んですてきな思い出をたくさん作ってください。

子育て

子ども・子育て支援新制度 幼稚園などが移行

新制度が開始する27年度から、私立幼稚園は、新制度に移行するか現行制度とするか選択できます。

市立幼稚園、認可保育所などは27年度に移行します。私立幼稚園については、現在調整中です。

新制度へ移行する園は、国の基準に基づいて市が今後定める世帯の所得に応じた保育料となります。現行制度の園は基本的に変更ありません。詳しくはこども・若者政策課☎（740）1246へ。

児童手当を振り込みます

10月10日(金)に4カ月分（6～9月分）の児童手当を振り込みます。支払通知書は発送しませんので、通帳を確認してください。

現況届の提出がない場合は、振り込みが遅れることがあります。詳しくは子育て・家庭支援課☎（740）1179へ。

ちょっとほっと広場

地域子育て支援ルーム「アップル」が、就学前の子どもと保護者を対象に、親子のふれあい遊びと交流会を。

申し込みは、往復ハガキかファクスに親子の氏名・年齢・住所・電話番号を書き、10月17日(金)（必着）までに各保育所へ。定員超過の場合は抽選。詳しくは各保育所へ。

地域子育て支援ルーム一覧

	とき	定員	問合せ
アップルただ(多田保育所内)〒666－0122 東多田1丁目16－20	10月29日、11月5・12・19日の水曜日 午前10時－11時	15組	(793)7724
アップルちゅうおう(川西中央保育所内)〒666－0017 火打1丁目3－5	10月30日、11月6・13・20日の木曜日 午前10時－11時	15組	(759)2261
アップルみなみ(川西南保育所内)〒666－0024 久代2丁目12－4	10月28日、11月4・11・18日の火曜日 午前10時－11時	10組	(759)7119

親子で遊ぼうDAY

体を動かす自由遊びを。親子ともに上履き持参で、当日会場へ。

とき＝10月7日(火)・23日(木)午前10時－11時半▽ところ＝川西児童館▽対象＝1～3歳の幼児と保護者▽定員＝先着35組▽問合せ＝同館☎（758）8398へ

保育つきゆったりタイム

一時保育の利用で自分のための時間を持ち、読書や情報収集を。

とき＝11月11日、12月9日、1月13日、2月10日、3月10日の火曜日午前10時－正午▽ところ＝男女共同参画センター▽対象＝市内在住の1歳半から就学前までの幼児の保護者（祖父母なども可）▽定員＝8組▽申込み＝前月の20日（土・日・祝日の場合は次の平日）までに電話かファクス(759)1891で同センターへ。定員超過の場合は初参加者を優先に抽選▽問合せ＝同センター☎（759）1856へ

西猪名公園まつり 親子ふれあいデー

ふわふわトランポリン、大道芸、秋の寄せ植え体験などを。雨天中止。当日会場へ。

とき＝10月26日(日)午前10時－午後4時▽ところ＝県立西猪名公園▽問合せ＝同公園事務所☎（759）0785へ

保健センター☎（758）4721

10月1日から 水痘予防接種が定期接種に

とき＝各病・医院の指定日▽対象＝生後12カ月から36カ月になる前日まで。合計2回接種を。1回目の標準的な接種期間は、生後12カ月から1歳3カ月まで。1回目の接種終了から3カ月以上、標準的には6カ月から12カ月の間隔をあけて2回目を接種。なお、この期間を過ぎた場合でも36カ月（3歳）になる前日までは接種可。任意接種で既に水痘予防接種を受けたことがある人は、残りの回数分のみ接種。26年度に限り、接種時点で生後36カ月（3歳）から60カ月（5歳）になる前日までの人は1回接種できます。任意接種で既に水痘予防接種を受けたことがある人、既に水痘にかかった人は定期接種の対象外です▽その他＝母子手帳を持参。予約を。他市で接種する場合は保健センターでの手続きが必要です。有料となることがあります。還付申請はできません

【親子料理教室】

「朝ごはんをつくろう」などの話と調理実習。

とき＝10月29日(水)午後2時15分－4時▽ところ＝明峰公民館▽対象＝3～5歳児と保護者▽費用＝1人100円▽定員＝先着10組▽申込み＝10月2日(木)から同センターへ

【両親学級】

赤ちゃんのお風呂の入れ方、手遊び、絵本体験など。

とき＝11月16日(日)①午後1時－4時②午後2時15分－4時▽対象＝①妊娠16週以降で初めて親になる夫婦②平成26年1月～4月生まれの乳児とその両親▽定員＝①先着16組②先着12組▽申込み＝10月3日(金)から同センターへ

久代児童センター☎（756）1321

各申込日の午前9時半から電話で同センターへ。

【マタニティ&産後ママ交流会】

エコー・思い出写真のスクラップ、友達作りなど。

とき＝11月12日(水)午後1時－2時▽対象＝妊娠中の人と産後4カ月頃までのママ（子ども同伴可）▽定員＝先着10人▽申込み＝10月7日(火)

【工作教室「サンタとトナカイ」】

とき＝11月17日(月)午後3時半－4時半▽対象＝4歳～小学生（幼児は保護者同伴）▽定員＝先着20人▽申込み＝10月16日(木)

毎月第3日曜日は 青少年ふれあいデー 青少年ふれあい川柳コンクール入賞作品「夕食は 会話タイムで テレビ無し」里山 彩斗さん

おとなも子どもも
食と育つ

健康づくり室
☎（758）4721

レシピ提供：工藤孝さん（鼓が滝３）

●材料（４個分）
焼き芋（ふかし芋でも可）……2本（約400グラム）
リンゴ（紅玉）……1個
バター……大さじ2
レーズン……大さじ2
はちみつ……大さじ2
マシュマロ……4個
熱量（１人分）：263キロカロリー

●作り方
❶ 焼き芋は皮をむいて１センチの輪切りにする。
❷ リンゴは皮をむいて４つ切に。芯を取り、薄切りにする。
❸ アルミホイル（25×25センチ）に小さじ１弱のバターを塗り、４分の１量の①②、レーズン、バター大さじ４分の１をちぎって乗せ、大さじ２分の１量のはちみつをかける。
❹ 中央にマシュマロを乗せ、周りから軽く押さえつけるように包む（４つ作る）。
❺ 厚手の鍋を熱し、④を並べ10分間蒸し焼きにする。

焼き芋とリンゴの包み焼き
かわにし秋のスイーツセレクト①

消費生活センターだより

消費生活センター
☎（740）1167

子どもの消費者トラブル

ゲームを購入？
クレジットカード会社から高額請求!?

Q. クレジットカード会社から身に覚えのない５万円の請求があった。
カード会社に問い合わせてみると小学生の息子がいつも遊んでいるゲーム機から使われていることが分かった。
ゲーム機を自宅のWi-Fiにつないで無料のゲームで遊ばせていたつもりだったが、息子を問いただしたところ、私のクレジットカードを勝手に使って有料のゲームを買っていた事が分かった。
友人や兄弟のゲーム機からも有料のゲームを購入していた。どうすればいいか。
（30歳代女性）

A. インターネットを使用できるのはパソコンやスマートフォンだけではありません。
携帯電話、ゲーム機、音楽プレーヤー、テレビなどでも使用することができます。
親が思っている以上に子どもは機器やインターネットに精通しています。
オンラインゲームに関する相談でも「親が知らない間に子どもが有料アイテムを購入し、無断で親のクレジットカードで決済してしまった」というトラブルが後を絶ちません。
親子でゲーム利用の仕方を普段からよく話し合っておきましょう。
また思わぬ高額請求を受けないよう、ロック機能などを十分に活用し、クレジットカードの番号を端末機器に登録している場合はIDの管理に注意しましょう。

人権啓発シリーズ
生きる

人権推進課
☎（740）1150

よく生き合おう！⑦

子どもに学ぶ
「３歳の童子といえども導師たり」

故・藤澤秀行さん（棋士）に「３歳の童子といえども導師たり」という格言があります。「３歳の子どもに学ぶ」謙虚さをなくすとき、人は傲慢（ごうまん）になるという意味です。母親に「お片付けしなさい！」と叱られた３歳の有希ちゃんは、突然、「♪僕らはみんな生きている。生きているから怒られる♪」と歌いだしたといいます。やなせたかしさんの「手のひらを太陽に」の替え歌です。それは、谷川俊太郎さんの「生きる」という詩、「生きているということ／いま生きているということ／それはのどがかわくということ／木漏れ日がまぶしいということ／ふっと或（ある）るメロディを思い出すということ／くしゃみをすること／あなたと手をつなぐこと」に通じます。
金子みすゞさんの詩「ふしぎ」に「わたしはふしぎでたまらない／黒い雲からふる雨が、／銀にひかっていることが。（略）わたしはふしぎでたまらない／たれにきいてもわらってて／あたりまえだ、ということが」とある。ふしぎという気持ちは「なぜ？」という疑問につながっています。「そのときだったんだ。そのとき、きみはもう、一人の子どもじゃなくて、一人のおとなになってたんだ。「なぜ」と元気にかんがえるかわりに、「そうなってるんだ」という退屈なこたえで、どんな疑問もあっさり打ち消してしまうようになったとき。」（長田弘の詩集「深呼吸の必要」1984年晶文社）。いつまでも「ふしぎ」と「なぜ」を手放さないでいたいものですね。（元岐阜大学教授藤田敬一）

【毎月第３金曜日は川西市の「人権デー」人権標語入賞作品
「大丈夫？　その一言で　ホッとする」小学校５年生】

市立川西病院の今

市立川西病院
☎（794）2321

Certified Nurse
認定看護師
資格取得を後押し スキルアップを図る

橋本優子看護部次長（教育担当）

市立川西病院には現在、感染管理・糖尿病看護・皮膚排泄（はいせつ）ケア・がん化学療法・緩和ケアの５分野で６人の「認定看護師」がいます。
いわばスペシャリスト的な存在で、各分野のリーダーともいえる看護師です。
「試験を受けさえすれば取得できるものではなく、実務経験や認定看護師教育機関での研修を必要とし、最終的には認定審査を受けなければなりません。簡単に手にすることのできる資格ではないですね」。橋本優子看護部次長はそう話します。
認定看護師制度は、医療の専門化や高度化から必要とされ生まれたもの。資格取得者には、質の高い看護の提供や後進への指導などが求められます。

高度化する医療に対応
ノウハウの共有に努める

「川西病院からは、毎年、選考されたスタッフ2～3人が教育機関へと出向きます。資格取得後は、ノウハウを現場で実践するほか、周りにも得てきた知識を伝え、チーム全体のスキルの底上げを図っています。院内や地域で開催されるセミナーの講師を務めることもありますね」
教育機関での研修などに割く時間は約8カ月。短い期間ではありません。
「取得をめざす皆さんは一時職場を離れて、勉強に励みます。受講も無償ではありません。ですので、病院としては、バックアップする必要があります。学費は病院が負担し、資格取得後の活動のサポートも行っています」
毎年、資格取得に手を挙げるスタッフは多いとのこと。
「自分や職場の看護の質を高めたいという職員が多いのかもしれませんね。〝行きやすい風土〟が育っているように感じます。川西病院は総合病院ですので専門分野の裾野が広く、自分の関心のある分野で資格取得をめざしやすいというのもあるでしょう。これからも、認定看護師が増加することで、病院全体のスキルの向上やサービスの充実が図れればと思いますね」

交通事故防止に向けて

9月 10日、総合体育館駐車場で「出発式」

交通事故死急増を受け、川西警察署が「事故ゼロ部隊」を結成。「出発式」で気持ちを新たにした隊員が、交通事故防止を訴え、川西市～猪名川町間をパレードしました。

「きんたくん健幸体操」をお披露目

9月 14日、中央公民館で開催の「健幸になりたい会」で

きんたくん健幸（けんこう）体操が初披露されました。この体操は健康意識を高めるきっかけづくりのために、市と連携協定を結ぶ大阪成蹊短期大学が一緒に考案したものです。

中川電気工業に感謝状

9月 10日、市役所で

アステ川西６階でアステ市民プラザがオープンし、中川電気工業が同施設内のアステホールで使用するワイヤレスマイクを市に寄贈。代表者の中川廣一さんに感謝状を贈呈しました。

市内の最高齢者を祝福訪問

9月 12日、「高齢者保健福祉月間」に合わせ

敬老の日を前に、市長と市老人クラブ連合会長が、107 歳を迎えた久保ウタエさんを訪問。久保さんは明治 40 年生まれで、最高齢祝福訪問を迎えるのは今年で３回目となります。

みつなかホールの催し

入場券はみつなかホール、文化会館、ローソンほかで発売。
問い合わせはみつなかホール☎（740）1117 へ。

市制施行60周年事業

みつなか ベスト クラシックス

諏訪内晶子＆エンリコ・パーチェ

デュオ・リサイタル

国際的に実力を認められているヴァイオリニスト諏訪内晶子の待望の再登場が実現！

とき＝ 11 月 27 日㈭午後７時開演▷入場券＝一般 4,500 円（当日 5,000 円）、割引（小・中・高校生、障がいのある人 ）3,000 円 (同 3,500 円)。全指定席。ローソンＬコード（59451）

川西こころ街シリーズ

川西市伝統芸能まつり

市三曲協会、市詩吟連盟、市舞踊協会、市民謡協会が。

とき＝ 11 月 30 日㈰午後２時開演▷入場料＝一般 1,000 円。全自由席。ローソンＬコード（57384）

色とりどりのダリヤが見頃に

11月３日まで、黒川ダリヤ園が開園

今年も秋の訪れとともに色づき始めたダリヤ。園内には大小 400 品種 1,200 株が咲き誇っています。見頃は 10 月上旬から中旬にかけて。里山の澄んだ空の下、美しい花々を楽しむことができます。

オーストラリアの高校生が交換留学

9月 10日、市役所へ

「リビングウォーターズルザランカレッジ校」（パース）の生徒７人が市役所を訪問。県立川西緑台高校が行う交換留学カリキュラムの一環で、同校を受け入れるのは初めての試みです。

全国大会３位！ レスリングで活躍

9月 10日、市役所を表敬訪問

７月 25~27 日に開催された「全国少年少女レスリング選手権大会」で猪名川レスリングクラブの原田渚ちゃん（写真左）と花盛奏太くんがそれぞれ３位に輝き、報告のため、市役所を訪れました。

明峰少年野球クラブ全国準優勝

８月 14～ 16日、淡路佐野運動公園で開催

明峰少年野球クラブが「全日本都市対抗少年野球淡路島大会」で見事準優勝に輝き、市役所を表敬訪問。選手一人ひとりが、喜びの胸の内を語りました。

コミュニティで運動会

詳しくは市民活動推進課☎（740）1105へ。

みんなでグラウンドを走り回る秋の季節がやってきました

各小学校グラウンド（牧の台コミュニティは平木谷池公園グラウンド、けやき坂コミュニティはけやき坂多目的広場）で次の通り。

10 月 5 日㈰＝川西、川西北、明峰▷ 11 日㈯＝牧の台▷ 12 日㈰＝東谷、北陵、多田東▷ 13 日㈷＝けやき坂▷ 26 日㈰＝加茂、久代

編集・発行　川西市　〒666-8501　兵庫県川西市中央町12番1号　☎072（740）1111　毎月1日発行
ホームページ http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/　（携帯電話用 http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/i/）
広報誌1冊の印刷代は約15円、配布する経費は約11円です

Kculture vol.3

かわにしならではのカルチャーを発信。あんな人やこんな場所、魅力的なグルメなどを紹介します。

川西市アーティストオーディション総合優勝4ピースバンド「君がそうなら僕はこう」

平成24年、同じ大学に通う才津さんとぱぱさん2人でバンドを結成。現在、大阪を中心に関西のライブハウスで精力的に活動を続けている。ジャンルはパワーポップで、作詞・作曲は才津さんが担当。これまでに、CD 2枚を制作し、ファースト・セカンドアルバム共に500円で販売中。ライブスケジュールなど詳しくは（URL=http://kimisoubokukou.com/index.html）へ。

川西のまちを題材に楽曲を作り上げたいですね

8月30日の決勝大会で延べ213組の中から総合優勝
全国で「川西発のバンド」として知られるために

―ギター担当の河本さんが川西市出身ですよね。やはり思い入れがあってオーディションに応募したんですか？

ごめんなさい。違うんですよ（笑）。ライブハウスでフライヤーを見たのがきっかけです。総合優勝者には音楽活動サポートがあるというのに引かれました。ただ、1位になれるとは全然思っていませんでしたね。

―サポート内容は希望できます。何か望んでいるものはありますか？

「君がそうなら僕はこう」はライブバンドとして、生の音を聞いてもらうことを売りにしています。会場での空気感というか、そういうものを楽しんでもらえたらとは思っています。でも、それだけではダメで、技術をもっと磨かないといけない。僕ら、音楽でご飯を食べていきたいと思っています。だから、今考えているのは音楽レッスンですね。プロの視点から見て、演奏がどうなのかを知りたいです。

―最後に、これからのことを教えてください。

河本以外のメンバーは大阪に住んでいるんですよ。だからすみません、川西のことはよく知りませんでした。でも、こうして選んでもらって、できることってないかなと思っています。まずはまちのことを知って川西を題材にした楽曲を作りたいですね。そしていつか、全国で「川西発のバンド」として知られるようになりたい。イベントとか、バンバン呼んでください。絶対盛り上げますんで。

CHECK & QUIZ

次の空欄（○の中）を埋めてください。
1：都○と農業　2：市長・市議選投票日は10月○日

クイズ正解者の中から5人に、図書カード（1,000円分）を差し上げます（正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します）。応募方法：ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、今号で興味のあった記事と感想を書き、10月10日㈮（消印有効）までに〒666-8501・広報室「クイズ」係へ。
※9月号の正解は（私）（1）で、37通の応募がありました。

8月末現在の人口

男	76,512人	（－14）
女	84,088人	（－12）
計	160,600人	（－26）
世帯数	68,513世帯	（＋29）

川西の元気いっぱいキャラクターきんたくん

僕の特技は釣り

【広報誌が届かない人は（公社）川西市シルバー人材センターへ連絡を　フリーダイヤル0120（586）189（平日の午前9時―午後5時半）】

UD FONT